



JAPAN REGION

効果的なコミュニケーション

EFFECTIVE
COMMUNICATION

日本リージョン第14期役員

Japan Region Officers 1995~1996



会長
江藤 万里子



次期会長
野田 絢子



第一副会長
早川 住江



第二副会長
西田 富美子



書記
後藤 俐奈



会計
西村 利子



議会法規役員
須知 繁子



編集者
中村 博子



事務局長
鈴木 宏子

日本リージョン第14期 テーマと目標

Theme & Goals of Japan Region

テーマ：効果的なコミュニケーション	Theme : Effective Communication
<p>長期目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ITC の目的に適ったクラブの増設 2. 事務局体制のシステム化 3. 日本リージョン分割の再検討 4. 日本における世界大会の実現 	<p>Long-Range Goals</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Extend new clubs which serve the purpose of ITC 2. Systematize Japan Region office function 3. Study dividing Japan Region 4. Realize ITC Convention in Japan
<p>短期目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教育プログラムの充実 CMT の実施方法の再検討 2. PREM 活動の推進 3. 組織運営の簡素化 効率のよい伝達方法 	<p>Short-Range Goals</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Fulfil the training program Study the method of CMT 2. Promote PREM activities 3. Simplify the ITC management Learn effective communication skills

目 次

Table of Contents

Vol.14 / No.1. Oct.1995

日本リージョン第14期役員	Japan Region Officers	1
今期テーマと目標	Theme & Goals of Japan Region	1
ITC 国際会長メッセージ	Message from ITC President	3
日本リージョン会長就任挨拶	Installation Speech by Japan Region President	4 ~ 5
日本リージョン第14期委員会名簿	List of Japan Region Committees	6
各委員長メッセージ	Messages from Committee Chairs	7 ~ 11
日本リージョン第13期通常会計決算報告書	Japan Region Financial Report	12 ~ 13
日本リージョン第13期資産報告書	Japan Region Assets	14
日本リージョン事務局第13期会計決算報告書	Japan Region Office Financial Report	15・16
日本リージョン第13回年次大会決算報告書	The 13th Japan Region Conference Financial Report	17
日本リージョン第14期通常会計予算	Japan Region General Account Budget	18
日本リージョン事務局第14期予算	Japan Region Office Budget	19
ITC 会則・常規の修正	Amendment of ITC Bylaws and Standing Rules	20 ~ 23
各カウンスル会長メッセージ	Messages from Council Presidents	24 ~ 27
日本リージョン事務局通信	From Japan Region Office	28
第54回 ITC 世界大会報告	ITC Convention Report	29 ~ 30
ITC 世界大会スピーチコンテスト参加報告	ITC Convention Speech Contest Report	31
日本リージョン第14回年次大会案内	From the 14th Conference Coordinator	32
カウンスル・クラブ例会予定一覧表	List of Council Meetings & Clubs	33 ~ 40
日本リージョン資料目録	List of Educational Materials	41 ~ 42
インターネット	Internet	43
ズーム・アップ	Zoom Up	44
日本リージョン役員住所	Address List of Japan Region Board Membership	45

カウンスルへの公式訪問日程

カウンスル	訪問日	担当役員	役職
No.1	第2回例会 1月30日(火)	江藤万里子	会長
No.2	第2回例会 1月30日(火)	西村利子	会計
No.3	第1回例会 10月30日(月)	須知繁子	議会法規役員
No.4	第2回例会 1月25日(木)	野田絢子	次期会長
No.5	第2回例会 1月24日(水)	西田富美子	第二副会長
No.6	第1回例会 10月31日(火)	後藤俐奈	書記
No.7	第1回例会 10月20日(金)	江藤万里子	会長
No.8	第1回例会 10月20日(金)	早川住江	第一副会長

ITC 国際会長メッセージ

Message from ITC President

Lead Locally and Grow Globally



地域を率いて世界に伸びよう

To President Mariko Eto, the Japan Board and the members of Japan Region my best wishes. This will be another outstanding year of training and membership growth for you.

With "Effective Communication" as your theme, yours will be a meaningful year stressing listening, speaking, and writing. It will be a time to observe and respond to others using all of your senses to perceive meaning from words and gestures. We often communicate without words, because they do not convey our true meaning as well as a gesture. It is the glance or shrug or laugh or movement that shows how we honestly feel inside and what we mean. Our achievement is dependent on how we understand what we hear and see. If the words do not match the movement and sound, we may not accomplish our highest goals. Being attentive to others assists "Effective Communication" as we reach to understand the message accompanying the words.

One of the joys of ITC is to communicate with friends in other regions of the world. It is my joy to wish Japan Region continued success and best wishes. My dream for you is to have you "Lead Locally and Grow Globally" in the rich world of ITC under the glorious sun of Japan.

Rita Felix

International President 1995—1996

日本リージョンの皆様にとって、今期が訓練や研修の充実と会員増強の年となりますように。

「効果的なコミュニケーション」のテーマにふさわしい、聴く・話す・書くことに重点を置いた有意義な年にしてください。言葉や身振りで示された意志を理解するために、感覚のすべてを駆使して他の人々を観察し、対応するようになるでしょう。私たちはしばしば、言葉を使わずにコミュニケーションを図ります。なぜなら言葉は身振りほど本心を伝えてはくれないからです。心で感じていること、本当に言いたいことを正直に示してくれるのは、目くばせであり、肩をすくめることであり、笑いであり、さり気ない仕草です。うまくいくかどうかは、見たり聞いたりしたことをどれだけ理解できるかにかかってきます。言葉がそれに伴う音や動作にふさわしいものでなければ、私たちが目指している目標には到達できないでしょう。言葉で伝えられたメッセージを理解しようとする時、相手の言動に注意を払うことは「効果的なコミュニケーション」の助けとなります。

ITCの楽しさの一つは、他のリージョンや世界中にいる友人とコミュニケーションができることです。日本リージョンのさらなる発展をお祈りします。日本の輝く太陽の下、ITCの豊かな世界の中で、皆様が「地域を率いて世界に伸び」てくださることが私の夢であり願いです。

リタ・フェリックス国際会長

第14期日本リージョン会長就任スピーチ

Installation Speech by Japan Region President

効果的なコミュニケーション

江藤 万里子



Effective Communication

Mariko Eto

ITC日本リージョンの使命は、ITCの目的とするコミュニケーション技術、組織運営の技術を習得する機会を会員に提供し、リーダーシップをそなえた成熟した社会人を養成し、社会に貢献することにある。

これは昨年8月日本リージョン役員会が採択したITC日本リージョン声明文です。

日本に於けるITCの歴史は40数年、現在では会員数約1850数名になりました。その上、創立当初では考え得られなかった20年会員、30年会員、或いは40年会員をも擁すようになりました。それだけに教育機関でありながら最近入会した方と共に学ぶという所謂年齢差、新旧の差を飛び越えたコミュニケーションが必要となります。又、プログラム・教育に於てもあらゆる角度の事を配慮しなければなりません。然しこの事が、私たち日常生活において、親子関係、嫁姑関係、或いは一步社会に出た時感じる色々なギャップ、会社に於けるあらゆる階級の人との交わり等にITCでの日頃の訓練が大いに役立って来ると思います。

ITCでは、長年の在籍会員はそれなりの存在感もあり大切です。然し、昨日入会した会員はそれ以上に大切です。今日入会した会員はもっと大切です。なぜなら、ITCの会員は1年間与えられたどの部門についても積極的に知識を吸収し、未知の世界の事でも開拓することが出来、またその努力の経験を後継者に、改善された実績として引き継がれるものだからです。このように私共は着実に幅を広げ、来期また新しいものへの挑戦に備える訳です。

社会に貢献するチャンスの多い今日、国際

The mission of ITC Japan Region is to present the members opportunities for quality training in communication, and leadership skills, which are the purposes of International Training in Communication, and to benefit the society by providing mature individuals.

This is the mission statement of ITC Japan Region which was adopted by the board last August.

ITC in Japan has a history of more than 40 years, and the number of members is now about 1850. Some have belonged to ITC for 20 years, and some others for 30 or 40 years, a fact which could not have been imagined at the founding of ITC in Japan. ITC is an educational organization, and so a special communication system is needed.

The system is available both to the young and the aged, and to new members and experienced ones.

We also need to consider our programs and education from all angles. I think, however, these experiences will help us when we feel various gaps. For example, the gap between parents and their children, the gap between mothers and their sons' wives, and the gap among the people of different classes in societies.

Members in ITC for many years have already won respect and they are important to us all.

But the member inducted yesterday is more

感覚に充ちた ITC トレーニングを通して身につけた私達のすぐれた能力が、近い将来必ずあらゆる分野において発揮される事でしょう。

私共は実社会でのコミュニケーションをよりよくする為に、ITC でのコミュニケーション技術の習得を目指しています。そういう意味で今期のテーマを「効果的なコミュニケーション」と致しました。ITC でのコミュニケーションをより円滑に行うために、不必要な部分を削除し簡潔にすること、時代の流れにそった合理的な伝達を開拓することを今年の課題としたいと思っております。

数年前から検討されていまして日本リージョン分割案を具体的に、会員が活動しやすいよう、又時間的、経済的な軽減が出来るよう改造案を検討して参りたいと存じます。

ITC の未来の為にもこの一年、会員の皆様とご一緒に「効果的なコミュニケーション」への改善策を考え、よりよき日本リージョンを目指して参りたいと存じます。



important. And the member inducted today is much more important. Every ITC member can be a pioneer by learning positively from each situation given to him/her during the year. And successors will come to know the efforts as improved results. In this way, we steadily enrich our knowledge and get ready to challenge something new again.

Today we have many chances to contribute to our society. And our surpassing abilities gained through ITC training will surely be displayed in every field in the near future.

To make our daily communication better, we aim to acquire ITC communication skills. That is the reason I decided the theme of this term would be "Effective Communication". We are going to have two subjects: one is to omit useless formalities to make the management simple so that we can communicate more smoothly, the other is to develop practical up-to-date communication skills.

We are going to study dividing the Japan Region, which has been discussed for a few years, in order to find a concrete plan so that members can easily join ITC activities, thus lightening the burden of travel time and expense.

For the future of ITC, I will do my best to make Japan Region better with "Effective Communication" and with you all.

日本リージョン第14期委員会 1995～1996 Japan Region Committees

常任委員会	委員長	委 員
資格認証	星野佐登(横浜)	高柳恭子(名古屋) 杉山満佐子(関西) 北川淑子(京都)
会計監査	常田道子(京都)	秋山美代子(芦屋)
予算・財務	山崎真知(宝塚)	岩田洋子(甲南)
会則・決議	木下あつ子(大阪)	加藤啓子(甲南) 兼久幸枝(城北)
大会準備	片桐寛子(錦)	新木昌子(名古屋) 松井葵(東山)
選 挙	白江圭穎子(芦屋)	出原和子(芦屋) 中來田慶子(西宮)
増 設	相川真貴子(横浜)	
国際交流	山寺章子(千種)	二村教子(葵) 佐野千賀子(東京) 嶋田凱子(東京)
会 員	西田富美子(平安)	
指 名	常田道子(京都)	市田弥生(東京) 新木昌子(名古屋)
プログラム教育	早川住江(大阪)	豊田彬子(葵) 藤原文子(都) 松尾京子(西宮) 東口光子(南大阪) 十河尚子(梅田)
広 報	野村美智子(京都)	続木英美子(都) 乙野靖子(北摂)
出 版	尾藤禎子(東山)	鶴飼恵津子(名古屋) 芦原煌子(栄)
スピーチコンテスト	大野三恵子(京都)	鶴飼恵津子(名古屋) 近藤みほ子(葵) 徳橋八重子(錦) 井上丹規子(京都) 稲田礼子(奈良) 三村希代子(サタデー)
資 料	田嶋邦子(東山)	砂川厚子(東山) 山本須奈見(阪神) 竹内邦子(姫路) 板谷洋子(瀬戸内) 中尾知永子(堺東) 澤村勲子(鴨川) 新宮雄子(米子マンデー) 松下ゑん(東京)
翻 訳	藤本博子 (イースト神戸)	オールクラブメーリング: 藤原栄子(神戸) 教育資料: 柴田ひさ(サンデー) コミュニケーター: 小菅あけみ(柏) 鈴木成子(柏) 翻訳監修: 新木昌子(名古屋)
特別委員会		
通信書記	神谷恵子 (イースト神戸)	
派遣資格確認	小谷貞子(京都)	
教育促進委員会	新木昌子(名古屋)	高柳恭子(名古屋) 伊庭文子(阪神) 常田道子(京都) 星野佐登(横浜)
PREM チーム	西田富美子(平安) (チームリーダー)	相川真貴子(東京) 野村美智子(京都)
I T C 基金	石川浩子(名古屋)	加藤裕子(名城) 上田正子(三田) 星住珠美(舞子) 大島静代(安芸) 森田慶子(大阪) 成順子(サタデー) 野村恵子(とっとり砂丘) 生山澄江(韭崎)

プログラム・教育委員会

Program-Education Committee

メンバーの総意と創意で

第一副会長 早川住江

何か新しいやり方、良いアイデアはないかしらと、今期リージョンのプログラム・教育を担当するに当たって、常にアンテナを張りいつも頭の一部に受皿をつくるように心がけてまいります。メンバーの皆さまからのご意見、アイデアも大いに活用させていただきますので、どしどしお寄せ下さい。

委員は豊田彬子(葵) 藤原文子(都) 東口光子(南大阪) 十河尚子(梅田) 松尾京子(西宮)です。どうぞよろしく。

第一回カウンスル運営研修会(CMT)は、日時・場所を二つに分けて致します。日本リージョンもカウンスル数が8つになり地域が広がりました。一年二度のCMTに一ヶ所に集まるのは時間も経費も無駄——と何よりも両方の節減が目的です。リーダーにとっては二回の出向でまことに申しわけないのですが。

地域の分け方と参加カウンスル及び開催地は下記の通りです。

グループ(1) カウンスルNo.1、5、6、8 京都

グループ(2) カウンスルNo.2、3、4、7、岡山

リージョン大会のプログラムに関しましては、新旧を問わずメンバーの能力を引き出し、出席者が受身ではなく共に参加してつくり上げるプログラムを目指したいと思います。全メンバーの総意と創意でプログラムをつくりたいとおもいますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

会員委員会

Membership Committee

伝達を効果的に

第二副会長 西田富美子

会員の皆様、会員委員会の任務と責任は会員の保持と増強にあります。

8月15日カウンスル第二副会長より提出された報告書によると入会者48名、退会者114名を含む、第14期日本リージョンは、75クラブ1775名の会員を保持しています。会員はITCの財産であり全てです、といっても過言ではないと思います。

会員の個々の尊厳と見識が日本リージョンの分母であり、いかなる目標も計画もその上に達成されるものと考えます。私達は活動的で有能な会員、友人を失わなかったでしょうか。ITCに満足し、将来へのstepのための選択だったのでしょうか。

新たにITCに期待し、自身への自己啓発、可能性を分かち合うために迎えた新会員の方々へも会員委員会は責任があります。

クラブは魅力的でしょうか。75クラブはそれぞれの特徴と問題点を持っています。現況を越えるのに、1. 問題は何か 2. 問題の原因は何か 3. 問題の解決は何か 4. 最善の解決策となるべき行動に移すという方法はいかがでしょうか

会長のテーマ「効果的なコミュニケーション」の実践を果たしてゆきたいと思います。

会員の皆様、個人の目標、組織の目標に向かってご協力をお願い申し上げます。常に全レベルの会員委員会の伝達を効果的にして参りましょう。

資格認証委員会 Accreditation Committee

成果を試みましょう

委員長 星野佐登

資格認証委員会は、各レベルの会則の必須条項にはいっています。その理由は、会員が認証して欲しい課題を、納得の行く出来ばえで完了したかどうかを決定する委員会だからです。資格認証は、コミュニケーション・リーダーシップ・組織運営能力の向上に基づいており、すべてのクラブ・カウンスル・リージョンのすべての会員が取得することが出来るものです。新しいクラブでも、資格認証委員の資格がある会員がいないからと諦めないで、クラブの援助をしている増設委員や、経験のある近くのクラブ、そしてカウンスルに援助を求めて参加してください。なお、新しいマニュアルでは、この忙しい世の中の現状に合わせて出席の条件は今までより少なくてよいことになりました。まだ資格認証に取り組んでないクラブは今期から、是非取り組まれるようお勧めします。それには、プログラム・教育委員会の協力も必要かと思えます。資格認証委員会は、前年度の方針を引き継ぎ、今年度の目標を

- a. 評価の重視
- b. 証明の公正
- c. 課程参加希望の事前の届け出の厳守

クラブ例会の3日前、カウンスル例会の2週間前、リージョン大会の30日前としました。クラブは、それぞれのカウンスルの資格認証委員会の指示に従い、事前の届け出の厳守をお願いします。

広報委員会 Public Relations Committee

イメージの向上に

委員長 野村美智子

「ITCの組織の一員であるあなた自身が広報なのです」と新しい教育資料(C66D)広報活動のABCに説いてあります。又このようにも言っています。「あなたは周囲の人達に好意的でしょうか？笑顔で接しているでしょうか、丁寧な言葉を使っているでしょうか、礼儀正しいでしょうか、組織に対する理解はどうでしょうか。好意、態度、理解は表面に現われるのです」と。

そこで今期リージョン広報委員会では、“会員各自のイメージの向上”に目標をおきました。ちょっとここで自分の足もとを見つめてみましょう、少し乾いているようでしたら、ITCの水やりをしてみましょう。さあ！水を得たあなたの更なる自覚が充実となりイメージ向上へと進み、広報につながるのです。

また委員会の方針としましては、社会との繋がりを推進していきたいと思っております。地域社会にITCの存在を認識して貰うことは、広報の大切な役割です。ITCを正しく理解して、的確に説明できるように、良い印象を与えたいと願うのです。そして皆様がITCの訓練で得た能力を生かして活動なされれば、きっと魅力的なITCのイメージを発揮されることと思えます。委員会ではそのPRに努力をさせていただきます。

皆様からの素敵な情報をお待ちしております。

増設委員会 Extension Committee

芽を大切に

委員長 相川 真貴子

このたび改めて日本列島の地図を眺めた。カウンスルの分布図である。全国で8カカ、75クラブ。空白地帯は近畿・中部の日本海沿岸と北海道、沖縄だけである。これが企業の事業拡大計画なら色々な方法があろうが非営利教育機関であるITCではそうはいかない。

現在においても次第に大世帯になってゆくリージョンに対して、分割化を唱える声を聞くが、私はまだその時機ではないと思っている。もっと社会にITCを知ってもらわなくてはならない段階であると考えている。PREM運動に力を入れるのも大切な事であろう。

今迄、韭崎・彩玉・つくば紫峰・横浜・盛岡の各クラブの増設に携わったが、増設の仕事には莫大なエネルギーを要する。また遠隔地には費用の問題がある。如何にして正しいITCの教育方針を徹底させてゆくか、量より質を重んじる事も一つの指針である。何れにせよ、芽のある地域はしっかりと見守りたい。大切に。

今期既に、徳山地区と伊勢地区に芽生えがある。増設は近い遠いよりも、知り合いの方がきっかけを作られる方が最適と、今期のリージョン会長も言っておられる。

さて、全国のITC会員の皆様！ご自分がITCに入ってよかったと思われる事を、一つでも他の方へ貴方の言葉で伝達して下さい。ITCは人生の伴侶ともなり得ます。

国際交流委員会 International Relations Committee

ロマンの国、スコットランドへの旅

委員長 山寺 章子

国際交流委員会の任務は「ITC国際役員と海外からのITC会員の訪問客を歓迎する。ITC大会旅行を企画する。リージョン会長の要請により、海外との交流に関する任務を行う」とあります。心をこめて海外からのお客様をお迎えし、交流に励みたく存じます。

今期の委員会は、東京2名・名古屋2名の構成で、海外のお客様と、会員の皆様の要望をお聞きしながら進めて参りたく存じます。

世界大会「スコットランドへの旅」を企画致します。大会は1996年7月19日～24日。グラスゴーヒルトンホテルにて開催されます。

グラスゴー案内記事がコミュニケーター(July/Aug1995Vol.10, No.3)に興味深く記されています。

スコットランドは、ウィスキー、ゴルフ、タータンの発祥の地であり、著名な詩人、文学者を輩出し、華々しい歴史に彩られています。グラスゴーは、首都エジンバラの西、電車で45分の所。商工都市ですが、12世紀建立の大聖堂や美術館など立派です。

グレートブリテンリージョン会長、ポーターフィールドさんは、5年間準備に当たられ「願わくは、日本リージョンの皆様がたくさん来て下さるのを心待ちにしています。ゴルフやサーモンフィッシングをして一日楽しんでいただけるツアーも計画しています」と熱い思いを日本リージョン会報(Vol.13 No.3 1995年4月)に寄せられています。一人でも多くのご参加をお待ち申し上げます。

会則・決議委員会

Bylaws and Resolutions Committee

決議案・修正案の提出について

委員長 木下あつ子

リージョン会則・決議委員会は、日本リージョン会則第9条B項4. a. に基づき、1996年6月開催予定のリージョン大会で審議される決議案及び修正案の提出を要請いたします。

クラブ、カウンスル、リージョン常任委員会及びリージョン役員は、現行会則及び常規を検討の上、以下の項目をすべて記載してください。

1. 提出クラブ、カウンスル、リージョン常任委員会及び役員会名
2. 修正箇所の条、項、番号
3. 修正方法（付加、挿入、削除、削除して挿入、置き換え等）
4. 理由（分かりやすく十分に説明できる文章）

修正案提出先：

〒545 大阪市阿倍野区橋本町3-20

木下あつ子

詳細は後日、各クラブに通知いたします。

翻訳委員会

Translation Committee

活用することができる資料として

委員長 藤本博子

日本リージョンにとって、翻訳の仕事は大きな役割を果たしてきたと思います。今まで翻訳された資料やコミュニケーターの中には多くの翻訳者の時間と努力が結集されている訳ですから、できるだけクラブ、カウンスル、リージョンで活用していただきたいと思います。コミュニケーターの記事には、クラブの教育やワークショップにそのまま利用できるものもあります。読み切り漫画のように破棄処分したり、部屋の片隅を占領するやっかいな冊子としてしまうのではなく、研究発表や教育を担当されるときに資料として活用してください。

今期も翻訳委員会は、ITCの教育資料・コミュニケーター・オールクラブメーリングの各部門に、柴田ひさ(サンデー)、小菅あけみ(柏・サンデー)、鈴木成子(柏)、藤原栄子(神戸)と担当主任をおき、約30名の翻訳委員が翻訳いたします。翻訳の仕事が日本リージョンにとって必要になって以来、貢献されて来られた新木昌子(名古屋)元リージョン会長・元事務局長が、今期も監修を引き受けてくださっています。いくつもの目を通してからの出版となる訳ですから、やはり十分に活用してください。

今期のコミュニケーターの翻訳記事の選択についても、日本リージョンの会員が、できるだけ長く資料として活用していけるものにします。事務局長と連携し、すでに翻訳された資料が、できるだけ長い期間利用され、無駄にならないように工夫してみたいとも思っています。翻訳用語の統一についても今まで努力されてきましたが、改訂をする資料については特に注意を払うつもりでいます。

ITC基金委員会

ITC Endowment Fund Committee



ITC ENDOWMENT FUND

ITC基金委員 石川 浩子

ITC基金は、1968年に施設の拡大、新しいマニュアルの開発、教育機器の取得を目的として設立されました。1977年にはITC本部ビル購入のための寄付も含むよう目的が広げられ、1981年10月に新しい本部が開所しました。借入金は1996年4月に完済する予定です。基金の管理は、ITC会長、次期会長、第一副会長、第二副会長からなる基金役員会によってなされ、その基金は、1、教育設備（新しい教育プログラムも含む）、2、国際本部ビルの管理運営（借入金の支払・家具、備品及び機器を含む）のために使われます。

基金は①自主的な寄付、②創設者インナーサークル（1981年～1982年に設立され、この名誉あるサークルの会員は、基金に100ドル以上寄付した個々の会員で、会員証と七宝のピンが贈られます。）、③点火の寄付（1996年に本部ビルの抵当証書に点火する〔ローン完済を意味する〕ための寄付で、最低25ドルで、会員は金で縁取りした赤い炎をかたどったエナメル美しいピンを受け取ることができ、1996年3月、本部ビルで行われる“Burn the Mortgage Party”に出席する資格が与えられます。）、④ITC基金くじ（1996年1月抽選）。以上の4種類があります。

基金のシンボルマークは基金の二重の目的を表しています。夢を持ち続け（本部ビル取得）、未来を築く（新しくより良い教育資料や機器）という二つの目的です。

基金へのあなたの寄付を通して、未来を築く一員に加わってください。

ITC基金委員会は委員長 Audrey MacKenzie, A.C.（カナダ）と委員8名で構成されています。

石川浩子委員は、日本リージョンと Australian Flinders リージョン（オーストラリア）、Glacier リージョン（カナダ）以上3リージョンを担当されています。



本部ビル

日本リージョン第13期 通常会計決算報告書

The 13th Japan Region Financial Report
1994.8.1~1995.7.31

収入の部：Revenues

(単位：円) △=減

科目 Subject	予算額 Budget	決算額 Actual	増減 Increase/Decrease	備考 Remarks
前期繰越金 Balance Brought Forward	5,859,424	5,859,424	0	
年会費 Dues	7,410,000	7,426,000	16,000	¥4,000×1,836名
利子 Interest:	0	101,706	101,706	¥2,000×41名
日本リージョン事務局会計より	0	178,414	178,414	
大会準備剰余金 Surplus from Conference	0	739,096	739,096	
雑収入 Miscellaneous Income	110,000	9,041	△ 100,959	
合計 Total	13,379,424	14,313,681	934,257	

支出の部：Expenditures

科目 Subject	予算額 Budget	決算額 Actual	増減 Increase/Decrease	備考 Remarks
会報印刷代・送料 Bulletin Printing & Postage	2,500,000	2,416,501	△ 83,499	
交通費 Transportation				
選出役員：Officers' Transportation	1,145,000	1,078,740	△ 66,260	宿泊費補助を含む
任命役員：Appointed Officers' Transportation	297,000	236,300	△ 60,700	
常任委員会交通費補助 Committee Members' Transportation	780,000	480,208	△ 299,792	
役員活動費 Officers' Activity Expenses				
会長：President	130,000	121,638	△ 8,362	
次期会長：President-Elect	18,000	54,137	36,137	
第一副会長：1st Vice President	80,000	77,865	△ 2,135	
第二副会長：2nd Vice President	40,000	29,972	△ 10,028	
書記：Secretary	90,000	79,896	△ 10,104	
会計：Treasurer	40,000	30,274	△ 9,726	
議会法規役員：Parliamentarian	15,000	10,880	△ 4,120	
編集者：Editor	70,000	63,122	△ 6,878	
会場費：Meeting Room	200,000	104,980	△ 95,020	
配布書類：Region Mails	220,000	221,573	1,573	
常任委員会活動費 Standing Committee Expenses				
資格認証：Accreditation	10,000	9,370	△ 630	
会計監査：Audit	5,000	2,200	△ 2,800	
予算・財務：Budget & Finance	5,000	4,629	△ 371	
会則・決議：Bylaws & Resolutions	20,000	20,492	492	
選挙：Election	3,000	2,575	△ 425	
増設：Extension	20,000	2,835	△ 17,165	

国際交流：International Relations	20,000	6,280	△ 13,720	
指名：Nominating	20,000	19,680	△ 320	
広報：Public Relations	70,000	42,932	△ 27,068	
スピーチコンテスト：Speech Contest	80,000	106,477	26,477	
特別委員会活動費 Special Committee Expenses				
教育促進：Education Promotion	30,000	14,406	△ 15,594	
通信書記	5,000	4,850	△ 150	
PREM	40,000	39,206	△ 794	
ITC基金：ITC Endowment	7,000	6,999	△ 1	
派遣員資格確認：Credentials	7,000	5,309	△ 1,691	
増設補助：Extension Subsidy	200,000	100,000	△ 100,000	
役員研修費：Officers Training	550,000	520,545	△ 29,455	CMT、RMT 会場費・資料費
物品購入費：Purchase of Materials	100,000	107,722	7,722	スピーチコンテスト銀プレート購入
役員交替式：Installation	10,000	0	△ 10,000	
CMT 出席補助：CMT Attendees Subsidy	700,000	702,385	2,385	
RMT 出席補助：RMT Attendees Subsidy	80,000	77,400	△ 2,600	
ITC 大会出席補助 ITC Conv.Attendees Subsidy				
会長：President	50,000	50,000	0	
次期会長：President -Elect	50,000	50,000	0	
スピーカー：Speech Contestant	50,000	50,000	0	
接待費：Hospitality	150,000	59,685	△ 90,315	
慶弔費：Greetings & Condolences	20,000	0	△ 20,000	
事務局運営費 Office Operation Expenses	1,900,000	1,900,000	0	
大会準備 Conference Planning	2,500,000	2,500,000	0	
消耗品費 Expendable	50,000	0	△ 50,000	
予算費 Reserve Fund	1,002,424	5,372	△ 997,052	
小合計：Total	13,379,424	11,417,435	△1,961,989	
次期繰越金 Balance carried forward	0	2,896,246	2,896,246	
総合計：Total	13,379,424	14,313,681	934,257	

1995年7月31日 第13期日本リージョン会計

Treasurer

野村弘子

監査の結果適性かつ正確である事を認めます。

Auditors

野田 絢
柳川 公

1995年8月30日 第13期日本リージョン会計監査

日本リージョン第13期 資産報告書

Japan Region Assets
1994.8.1~1995.7.31

〔日本リージョン基金〕 Japan Region Fund

(単位：円)

収入の部 Revenues		支出の部 Expenditures	
科目 Subject	金額 amount	科目 Subject	金額 amount
前期繰越金 Balance brought forward	2,304,701	次期繰越金	2,334,272
利子 Interest	29,571	Balance carried forward	
合計 Total	2,334,272		2,334,272

〔日本リージョン教育基金〕 Japan Region Educational Fund

収入の部 Revenues		支出の部 Expenditures	
科目 Subject	金額 amount	科目 Subject	金額 amount
前期繰越金 Balance brought forward	7,893,552	コミュニケーター全訳	752,990
利子 Interest	62,764	Communicator	
資料関係収支残	1,395,714	次期繰越金	8,599,040
Supply Sales Proceed		Balance carried forward	
合計 Total	9,352,030	合計 Total	9,352,030

〔マスターマニュアル印刷積立金〕 Master Manual Printing Reserve Fund

収入の部 Revenues		支出の部 Expenditures	
科目 Subject	金額 amount	科目 Subject	金額 amount
前期繰越金 Balance brought forward	0	次期繰越金	634,317
マニュアル代 Manual Allotment	466,480	Balance carried forward	
10 \$ 積立金 \$10 Reserve	165,150		
利子 Interest	2,687		
合計 Total	634,317	合計 Total	634,317

〔事務所設立積立金〕 Japan Region Office Foundation Reserve Fund

収入の部 Revenues		支出の部 Expenditures	
科目 Subject	金額 amount	科目 Subject	金額 amount
前期繰越金 Balance brought forward	2,035,931	次期繰越金	2,062,054
利子 Interest	26,123	Balance carried forward	
合計 Total	2,062,054	合計 Total	2,062,054

〔その他の資産〕 Additional Assets

コピー機	Copy M/C	56,450
資料棚卸し資産	Stock of Supply	4,937,795

第13期 日本リージョン会計

野村弘子

監査の結果適性であることを認めます。

1995年8月24日 第13期 日本リージョン会計監査

野田
柳川

柳川
公

日本リージョン事務局第13期会計決算報告書

Japan Region Office Financial Report

1994.8.1~1995.7.31

【事務局運営費】 Operation Fund

(単位:円) △=減

収入の部 Revenues	科目 Subject	予算額 Budget	決算額 Actual	増減 Increase Decrease
日本リージョン通常会計より General accounts		1,900,000	1,900,000	0
コピー機使用代金 Income by copy machine			25,520	25,520
利子 Interest			5,746	5,746
合計 TOTAL		1,900,000	1,931,266	31,266

支出の部 Expenditures	科目 Subject	予算額 Budget	決算額 Actual	増減 Increase Decrease
事務経費 Office Expenses		100,000	53,959	△ 46,041
翻訳費 Translation Expenses		450,000	358,500	△ 91,500
翻訳部活動費 Translation Activity Expenses		30,000	29,997	△ 3
出版部活動費 Publication Activity Expenses		15,000	14,900	△ 100
資料部活動費 Supply Activity Expenses		30,000	30,000	0
マニュアル送料 Manual Distribution Expenses		90,000	97,940	7,940
人件費 Personnel Expenses		330,000	390,400	60,400
交通費 Transportation Expenses		100,000	66,030	△ 33,970
電話料 Telephone Expenses		80,000	48,221	△ 31,779
事務所家賃 Office Rental Charge		480,000	480,000	0
事務所諸費 Office Sundry Expenses		140,000	136,555	△ 3,445
予備費 Miscellaneous		55,000	46,350	△ 8,650
日本リージョン通常会計へ For the General accounts			178,414	178,414
合計 TOTAL		1,900,000	1,931,266	31,266

【資料関係収支】Supplies

収入の部 Revenues

1994.8.1~1995.7.31

[単位円]

科目 Subject	予算額 Budget	決算額 Actual	増減 Increase-Decrease
資料売上金 Sales of Ed Materials & Supplies	3,500,00	4,271,902	771,902
名簿売上金 Sales of Roster	570,000	642,200	72,200
合計 Total	4,070,000	4,914,102	844,102

支出の部 Expenditures

科目 Subject	予算額 Budget	決算額 Actual	増減 Increase-Decrease
出版印刷代 Publication Printing Eexpenses	1,550,000	1,218,886	△ 331,114
物品、資料仕入れ Equipment & Supplies	1,200,000	1,375,590	175,590
資料送料 Supplies Distribution Eexpenses	250,000	214,770	△ 35,230
名簿印刷代 Roster Printing	570,000	564,410	△ 5,590
保管料 (8カウンスル分) Charges for Keeping		80,000	80,000
予備費 Miscellaneous	500,000	64,732	△ 435,268
日本リージョン教育基金 Japan Region Ed Fund		1,395,714	1,395,714
合計 Total	4,070,000	4,914,102	844,102

【ITC 本部送金依頼金】 ITC HDQT Remittance Account

1994.8.1~1995.7.31

[単位円]

収入 Revenues		支出 Expenditures	
科目 Subject	金額 Amount	科目 Subject	金額 Amount
収入合計 Revenues Total	6,417,806	本部送金 ITC HDQT Remittance Account	6,028,885
		次期繰越金 Balance carried forward	388,921
合計 Total	6,417,806	合計 Total	6,417,806

第13期日本リージョン事務局經理
以上監査の結果正確妥当であることを認めます。
1995年8月15日 第13期 日本リージョン会計監査

富田 範子
野田 絢
柳川 公

日本日本リーグ第13回年次大会決算書

〈収入の部〉

(単位円)

項目	予算額(a)	決算額(b)	(b)-(a)	備考
大会準備金	2,500,000	2,500,000	0	
登録費	5,602,000	5,749,500	147,500	8500×662 3500×35
欠席者協力金	1,050,000	1,175,000	125,000	1000×1175
利息	10,000	22,634	12,634	
ホテル食事代	2,450,000	2,481,093	31,093	昼食 3500×707他6593
同	6,360,000	6,516,000	156,000	晩餐会 12000×543
物品販売	0	10,763	10,763	
雑収入	0	111,033	111,033	
合計	17,972,000	18,566,023	594,023	

〈支出の部〉

項目	予算額(a)	決算額(b)	(b)-(a)	備考
リーグ役員	5,000	3,090	△ 1,910	
大会委員長	50,000	40,345	△ 9,655	
大会副委員長	17,000	16,475	△ 525	
大会会計	10,000	7,343	△ 2,657	
登録会	30,000	14,646	△ 15,354	
登録会計	1,000	412	△ 588	
食事	10,000	7,737	△ 2,263	
宿泊	10,000	10,590	590	
キット	35,000	38,388	3,388	
プログラム印刷	450,000	450,000	0	
会場備品	8,000	7,625	△ 375	
企画デコレーション	80,000	81,038	1,038	
名札・リボン	25,000	31,786	6,786	
儀典	15,000	6,678	△ 8,322	
接待	5,000	6,670	1,670	
ホスピタリティー	10,000	10,000	0	
インフォメーション	5,000	3,800	△ 1,200	
ペーシ	5,000	4,321	△ 679	
写真	100,000	110,376	10,376	
物品販売	5,000	1,560	△ 3,440	
広報	40,000	21,890	△ 18,110	
観光・交通	20,000	5,563	△ 14,437	
エンターテイメント	103,000	101,677	△ 1,323	
スピーチコンテスト	150,000	163,167	13,167	
ワークショップ	450,000	450,916	916	
VIP接待	150,000	104,496	△ 45,504	
受付	5,000	6,585	1,585	
ホテル借室料	6,517,940	6,517,940	0	
準備委員会借室料	240,000	286,600	46,600	
ホテル設備費	400,000	171,465	△ 228,535	
ホテル食事代	2,450,000	2,422,655	△ 27,345	
同	6,360,000	6,552,000	192,000	
雑費	50,000	37,093	△ 12,907	
予備費	160,060	132,000	△ 28,060	
剰余金	0	739,096	739,096	リーグン会計へ
合計	17,972,000	18,566,023	594,023	

1995年7月22日 第13期日本リーグ年次大会会計
監査の結果正確妥当であることを認めます。

1995年8月15日 第13期日本リーグ会計監査

木村 慶子
野田 約
柳川 公
加藤 三紀子
野田 子田
野田 子田

日本リージョン第14期通常会計予算

The 14th Japan Region General Account Budget
1995.8.1~1996.7.31

収入の部 Revenues

(単位円)

科目 Subject	予算額 Budget	備考 Remarks
前期繰越金 Balance Brought Forward	2,896,246	
年会費 Dues	7,096,000	¥4,000×1774名
利子・雑収入 Interest・Miscellaneous Income	80,000	
合計 Total	10,072,246	

支出の部 Expenditures

科目 Subject	予算額 Budget	備考 Remarks
会報印刷代・送料 Bulletin Printing & Postage	2,500,000	
交通費選出役員 Officers' Transportation	900,000	宿泊費補助を含む
交通費任命役員 Appointed Officers' Transportation	120,000	
委員会交通費補助 Committee Members' Transportation	450,000	
役員活動費 Officers' Activity Expenses		
会長 President	130,000	
次期会長 President Elect	50,000	
第一副会長 1st Vice President	80,000	
第二副会長 2nd Vice President	40,000	
書記 Secretary	90,000	
会計 Treasurer	40,000	
議会法規役員 Parliamentarian	15,000	
編集者 Editor	70,000	
会場費 Meeting Room	150,000	
配布書類 Region Mails	220,000	
常任委員会活動費 Standing Committee Expenses		
資格認証 Accreditation	10,000	
会計監査 Audit	5,000	
予算・財務 Budget & Finance	5,000	
会則・決議 Bylaws & Resolutions	20,000	
選挙 Election	3,000	
増設 Extension	20,000	
国際交流 International Relations	10,000	
指名 Nominating	20,000	
広報 Public Relations	50,000	
スピーチコンテスト Speech Contest	100,000	
特別委員会活動費 Special Committee Expenses		
教育促進 Education Promotion	20,000	
通信書記 Recording Secretary	5,000	
PREM	25,000	
ITC基金 ITC Endowment	7,000	
派遣資格確認 Credentials	7,000	
増設補助 Extension Subsidy	150,000	
役員研修費 Officers Training	300,000	CMT.RMT 会場費 資料費
物品購入費 Purchase of Materials	45,000	
役員交代式 Installation	10,000	
CMT出席 CMT Attendance Subsidy	550,000	
RMT出席 RMT Attendance Subsidy	70,000	
ITC大会出席補助 Conv.Attendance Subsidy		
会長 President	50,000	
次期会長 President Elect	50,000	
スピーカー Speech Contestant	50,000	
接待費 Hospitality	70,000	
慶弔費 Greetings & Condolences	20,000	
事務局運営 Office Operation Expenses	1,900,000	
大会準備 Conference Planning	1,000,000	
消耗品費 Expendable	10,000	
予算費 Reserve Fund	635,246	
合計 Total	10,072,246	

1995.8.21

第13期予算・財務委員会 長尾妙子 小林以登

日本リージョン事務局第14期予算

The 14th Japan Region Office Budget
1995.8.1~1996.7.31

【運営費】 Operation fund (単位：円)

収入の部	事務局運営費 Office Operation Fund	1,900,000
Revenues	合 計 Total	1,900,000

支出の部 Expenditures	事務経費 Officers Expenses	100,000
	翻 訳 Translation Expenses	450,000
	翻訳部活動費 Translation Activity Expenses	30,000
	出版部活動費 Publication Activity Expenses	15,000
	資料部活動費 Supply Activity Expenses	30,000
	マニュアル送料 Manual Distribution Expenses	100,000
	人 件 費 Personnel Expenses	400,000
	交 通 費 Travel Expenses	20,000
	電 話 料 Telephone Expenses	80,000
	事務所家賃 Office Rental Charge	480,000
	事務所諸費 Office Sundry Expenses	140,000
	予 備 費 Miscellaneous	55,000
合 計 Total	1,900,000	

【資 料】 Supplies

収入の部	資料売上 Sales of Ed. Materials & Supplies	3,500,000
Revenues	名簿売上 Sales of Roster	570,000
	合 計 Total	4,070,000

支出の部 Expenditures	出版印刷物 Publication & Printing Expenses	1,550,000
	物品・資料仕入 Purchase of Supplies	1,400,000
	名簿印刷代 Roster Printing	570,000
	資料送料 Supplies Distribution Expenses	270,000
	保 管 料 Charges for Keeping (8カウンシル資料委員に For Members of Supply in 8 Councils)	80,000
	予 備 費 Miscellaneous	200,000
	合 計 Total	4,070,000

1995.8.21 第13期予算・財務委員会 長尾 妙子・小林 以登

ITC会則及び常規の修正 Amendments of ITC Bylaws and Standing Rules

会則・決議委員長 木下あつ子

サンフランシスコで開催された第54回コンベンションに提出されていた修正案のうち、修正案3, 5, 8, 9, 10, 12, 13, 14, 18, の9条項が修正案どおりに採択され、修正案2は、修正されて採択されました。その他の修正案は、否決又は審議取り下げとなりました。

1. 第5条 会計年度・歳入 E項 大会登録費(「b」を新たに付加)
 - b. 各クラブは、大会登録費として10ドル支払うものとする。各年の8月1日までに支払うこととする。ただし、1996年から有効になる。
2. 第7条 年次大会D項大会での投票 1 (置き換え)
 1. a. 派遣員、有資格の各所属クラブ(第14条、F項参照)は、大会に1票の投票権をもつ信任された派遣員を1名送ることができる。各所属クラブ派遣員が欠席の場合に限り、派遣員代理に投票権をあたえることができる。すべての派遣員と代理人は代表するクラブの有資格の正会員でなければならない。
 - b. 有資格の各所属クラブが上記(a)に明示されたような会員を代表として大会に送ることが不可能な場合には、そのクラブは所属するリージョン内のいずれかの有資格クラブの有資格正会員に信任された派遣員としての権限を委ねることができる。
 - c. いかなる会員も2つ以上のクラブの派遣員又は代理人を務めることはできない。
3. 第9条 実行委員会A, B, C, D, 項(全文を削除し、以下の番号を順次繰り上げる)
4. 第11条 加盟団体と後援A項ジーンズクラブ(削除する。B項がA項となる)
5. 第11条加盟団体と後援
タイトルから「加盟団体と」を削除する
6. 第13条 リージョンD項会員(置き換え)
D項会員
 1. リージョンは、その境界線内のカウンスルに所属するクラブ及び無所属クラブにより構成される。その境界線内のカウンスルの数が3以下に減少した場合には、リージョンは消滅するものとする。特殊な地域については、ITC役員会が上記数字に巾をもたせることができる。
 2. リージョンのない地域でカウンスルが3つになれば、リージョンを設置することができる。リージョンの境界、リージョンの再設置、新リージョンの設置は、ITC役員が承認するものとする。
7. 第13条リージョンH項増設(置き換え) H項PREM及び/又は増設
 1. 各リージョンはPREM及び/又は増設に責任をもつ常任委員会をおく。
 - a. リージョン会長はリージョン役員会承認の下にPREM及び/又は増設委員長を任命する。
 - b. PREM及び/又は増設委員長はITC役員会が規定したITC PREM及び/又は増設方針に従ってリージョン内のPREM及び/又は増設を管理する。
 2. PREM及び/又は増設委員長は、新クラブの名称に重複がないことの確認、設立許可番号の割り当て、及び許可証の発行に対して責任を有するITC本部をとおして、すべての増設資料を直接処理する。
 3. PREM及び/又は増設委員長はリージョン役員会に報告する。リージョン役員会は

リージョン会長をとおして、担当の ITC 副会長に会員拡大活動の報告をする。

8. 第13条リージョンI項資格認証1. a「委員長は」と「任命」の間に「リージョン役員会の認可を得て、リージョン会長により、」を挿入。
9. 第13条リージョン（「J項ジーニスクラブ」を新たに付加）J項ジーニスクラブ
ジーニスクラブと称される若年のクラブは、首尾一貫したITC方針をもって、スピーチ技術及びグループ指導力の学習と演習をするものとして、リージョン役員会によって認可されることができる。クラブは、リージョン会員あるいはジーニスクラブの手引にそって、プログラムを統括する資格のある人によって援助される。会費は役員会が決定する。申請書受理の時点で、加盟証明が交付される。このクラブの会員は、ITC教育資料を購入することができる。
10. 第15条クラブI項資格認証1. a「委員長は」と「任命」の間に「クラブの役員の認可を得て、クラブ会長により」を挿入。

※第10条以降は番号が繰り上がりますが、ここには修正案とおりの番号で記載しました。
※記述の詳細は、10月に各クラブに送付される ITC 本部会則1995年版でお確かめください。



1. Article V . Fiscal Year and Revenue. Section E. Convention Registration Fee.

Adding a new section b.

- b. Each ITC club shall pay a ten dollar (U.S.\$10.00) convention registration fee payable on or before August 1 of each year. Proviso : To become effective August 1, 1996.

2. Article VII. Annual Convention. Section D. Voting at Convention. paragraph 1.

Substitution.

- 1.a. Delegates. Each member club in good standing (See Art. XV. Section F.) shall be entitled to one (1) accredited delegate to the convention, carrying one vote. Each member club is entitled to one alternate delegate who is allowed to vote only in the absence of the club's delegate to convention. All delegates and alternates shall be active members in good standing within the clubs they represent.

- b. Where any member club in good standing is unable to be represented at convention by one of its own members as specified in sub paragraph(a) that club may authorize any active member in good standing of any club in good standing within the region in which it is located to act as its accredited delegate.

- c. No member shall act as delegate or alternate for more than one club.

3. Article IX. Executive Committee, Section A,B,C,D.

Striking in its entirety and renumber accordingly.

4. Article XI. Affiliations and Sponsorship, Section A. Zenith Clubs.

Striking. Section B would become Section A.

5. Article XI. Affiliations and Sponsorship, Section A.

Striking the words "Affiliations and" from title.

6. Article XIII. Regions, Section D. Membership.

Substitution.

Section D. Membership

1. A region shall be composed of clubs and clubs-at-large within its boundaries. A region shall cease to exist when the number of councils within its boundaries fall below three(3). The ITC Board may permit deviation from the prescribed number in specific areas.

2. A region may be formed when there are three(3) councils in an area where no region exists. The boundaries of regions, the realignment of regions, and the formation of a new region shall be approved by the ITC Board.

7. Article XIII. Regions, Section H. Extension.

Substitution

Section H. PREM and/or Extension.

1. Each region shall have a standing committee responsible for PREM and/or Extension.
 - a. The chairman of the PREM and/or extension committee shall be appointed by the region president with the approval of the region board.
 - b. The PREM and/or extension chairman shall supervise PREM and/or extension activities within the region following the ITC PREM and/or extension policy prescribed by the ITC Board.
2. The PREM and/or extension chairman shall process all extension materials directly through ITC Headquarters which shall be responsible for ascertaining nonduplication

of new club names, assigning charter numbers and forwarding the charter.

3.The PREM and/or extension chairman shall report to the region board, which shall report on membership expansion activities to the appropriate ITC vice president through the region president.

8.Article XIII. Regions, Section I. Accreditation. Par 1.

Adding "by the region president with approval of the region board of directors"

9.Article XIII. Regions.

Adding a new Section J. Zenith Clubs.

Section J. Zenith Clubs.

Youth groups to be known as Zenith Clubs may be authorized by the Region Board for study and practice in speech techniques and group leadership skills consistent with the policies of ITC. Clubs shall be assisted by a Region member(s) or by a person(s) qualified to coordinate the program as set out in the manual for Zenith Clubs. Any dues shall be determined by the Region Board. On acceptance of an application, a certificate of affiliation shall be granted. Members of these clubs may purchase ITC educational material.

10.Article XV. Clubs, Section I, Accreditation 1.a.

Adding "by the club president with approval of the club board of directors."

会則「無所属クラブ」の記述について

小林 令(第13期日本リージョン会長)

第13回リージョン大会に於いて会則第13条会員、A項に「無所属クラブ」の記述を入れるべきか否かにつき会員の熱心な討議がなされ、この修正案は否決されました。

この件に関し、ロレイン・ヒルシヤー議会法規役員から「ITC 国際レベル会則第13条リージョンD項会員に『リージョンはその境界内のカウンシルに所属する ITC クラブ及び無所属クラブにより構成される』と明記されており、これは、当然リージョン会則に含まれるべき必須条件であるとの回答をいただきました。しかし、リージョン標準会則の第3条会員、A項構成には「リージョンは ITC 国際役員認定地区内のカウンシルに属するクラブにより構成する」とのみ記されていて、「無所属クラブ」の記述がなされていません。再度質問状を提出しましたところ、サンフランシスコ大会で議会法規役員から次の様な説明を頂きました。

「各レベルの標準会則は、新しいクラブ、カウンシル、リージョンが設立される時の会則作成の単なるガイドラインであって、既に存在する各単位組織はすべて ITC 会則を基準とするべきで、各レベルの会則は ITC 会則に矛盾する条項であってはならない」以上ご報告致します。

カウンスル会長メッセージ



柔軟な発想で新しい私の発見を

カウンスルNo.1 会長 田口 邦子

今期カウンスルNo.1は23年目を迎えました。創立45周年の超ベテランクラブから、創立5年の若々しいクラブの11クラブ、278名です。チームワークの良さと安定感、責任感のある一方、問題意識の少ないこと(事なかれ主義)も目立ちます。そこでITCで日頃学んでいるコミュニケーションをクラブ間の交流を盛んにすることに役立て、切磋琢磨して欲しいと考えています。また会員増強も確実にクリアー出来る一割増を目指します。幸い、第14回リージョン大会のホステスカウンスルですから、任務をとおして良い刺激と効果を期待しています。コミュニケーションの目的は「相手を理解すること、違いを認めること」ですが、簡単そうで、なかなかスムーズにいかないものです。例えば、こちらの利益が相手の不利益となる場合。その最たるものが戦争です。戦後50年目の年にあたり「コミュニケーションと平和」の重要性が問われています。そして目前に迫ってきた21世紀に対し、どのような夢があり、現実があるのか、プログラムのテーマを「21世紀の私」と題し、4回の例会にいろいろな形で取り上げていこうと考えています。激しく変動する世界の中で、過去や既成観念にとらわれず、的確な判断ができる訓練の場として、柔軟な発想で新しい私の発見のあることを希っています。



心のボタンを一つはずして

Let's Open Our Hearts and Minds

カウンスルNo.2 会長 奥澤 節子

あの震災から半年も過ぎ、復興の槌音がひびき街も人々も元気づいてきたように見えますが、まだまだ精神的にも物質的にも後遺症が尾をひいているようです。この様な時期にカウンスルNo.2は15周年を迎えることになりました。本来なら「より一層の向上を」となるのですが、心身共に不安定な時期、14年間かけてITCの教育を文字通り強いて勉めて勉強してきましたのを、16年目に向け飛躍するための「ここらで一休み」の会期にしたいと今期のテーマを「心のボタンを一つはずして」にいたしました。

スザンヌ・シフレット前々期ITC会長のメッセージによれば、ITC会合で、①楽しむべきです ②何かを学ぶべきです ③学んだことを分かち合うべきです—そして楽しみが創造力を誘発するとありました。私も同感で、今期の目標は★楽しむ心をもって役割をこなす ★どのようなプログラムからでも有益なものを見いだす感受性を養う、にしました。人間社会で絶対というものはありません。ITC会則も一般常識も時代とともに変わるものです。そうすべきであると言うのはやめて、なるべくマニュアルに沿いながらも流動的に考えて会合を行ないたいと思います。「楽しいプログラムで楽しく学ぶ」が、ITCの理念が自然に身につく早道ではないでしょうか。

カウンスル会長メッセージ



支えあって ゆるぎなく

カウンスルNo.3 会長 前川 雅子

先ず、今回の阪神淡路大震災に際しまして、日本リージョンや他のカウンスルから暖かいお励ましの言葉とともにお見舞い金まで頂戴致しまして、有難く厚くお礼を申し上げます。カウンスルNo.3のメンバーには、幸い犠牲者は無かったというものの、家屋の全壊、半壊等の災害を受けられた方が多く、震災復旧が目下の急務になっています。

ITCどころではないそれらの方々に優しく思いやりのある、無理のない運営を第一に心掛けたいと思います。こういう時期こそ、みんなで支えあって、協力しあって手をつなぎ、大震災や困難にもゆるぐことがないチームワークを深めてまいりたいものと願います。

今期の目標は、①メンバーの定着と増員、②クラブに役立つ、教育的で魅力あるプログラムづくり、③意見や要望、提案など出しやすい開かれたカウンスルを目指し、メンバーにとって有益だと思われるものなら直ちに実践にうつすこと、と致しました。震災で失ったものは沢山ありますが、学んだことも多くありました。その体験を生かしメンバー、クラブ、役員会、常任委員会がともに支えあって、ゆるぎない絆で結ばれて、カウンスルNo.3が力強く魅力、更なる成長、発展を遂げるよう努力したいと思います。



変化への思索

カウンスルNo.4 会長 中村 美奈子

カウンスルNo.2から分割して8年目を迎えるわがカウンスルは、9クラブ222名でのスタートです。今期、徳山の地に増設の兆しを得てひろしまクラブを中心に活動を開始いたしました。あまり無理をせず実を結ぶことができればと思っております。

カウンスルNo.4の特徴はおよそ500kmの線上で、4回の例会を輪番で開催することです。時間、交通費の面でデメリットはありますが異なった地域の、少し異なった文化を持つ会員が交流をしながらITCの共通の理念のもとで学び合う楽しさは、少しの緊張感と大きな刺激と共に得がたいものと思っております。

さて、プログラムはワークショップ型式で出席者の参加性を高め、またクラブでのトレーニングの発表の場としたいと考えております。委員会活動では特に、広報、増設、会則に力を入れITCの社会へのPRそしてクラブの増設、ITC組織での考え方の基本とも云うべき会則を理解して、各クラブでは会則・常規が現状に即しているか検討していただきたいと思っております。

今期会長テーマは、成長のために変化することを期待して「変化への思索」といたします。目標は①社会性の確立への努力 ②1クラブの増設 ③会則のより深い理解の3つです。目標に向かい全員で努力いたします。リージョン役員の方々の皆さまのご指導をよろしく願いいたします。

カウンスル会長メッセージ



進歩と調和

カウンスルNo.5 会長 安藤 雅恵

めまぐるしい社会状況の中で戦後50年を迎えた今、No.5 第8期は10クラブ226名で出発いたします。時代に適応していく為の変化やITCをより良くする為の変革は大切です。明日を今日よりも良いものにしなければなりません。私達は原点に帰り「私達のめざすものは何なのか」を考えてみる事も必要です。ITCは自己を向上させ進歩しようとしているメンバーの集まりです。

21世紀に入ろうとしている今、メンバーが各々のアイデンティティを確立し、ITCの未来をどのようにみるかを知ることだと思います。明日への進歩に向かって共に考えを分かち合おうではありませんか。

そこで私達は英知を出し合い、より高く知性を磨き、成長向上していくには「進歩と調和」をはかることが大切なことです。自分の限度をわきまえて、個人が突出することなく、お互いの心の目をしっかり開き、調和をとりながら進歩すればITCはより輝かしく魅力のあるものになることでしょう。ITCがめざすもの「コミュニケーションをはかる」ことを目標にかかげ、各クラブの状況を把握し、クラブ援助に取り組みたいと思っております。共に手を携えて調和をはかりながら、より一層の進歩をめざして学んでまいりたいと思っております。



楽しみ、学び、分かち合いましょう

カウンスルNo.6 会長 小山 孝子

日本語クラブ7、英語クラブ1、の8クラブから構成されるNo.6は第8期を迎えました。

歴代会長の良きテーマとリーダーシップにより、成長を続けてきたNo.6は更に充実と発展を目指して、今期をスタート致しました。

今期のテーマ「楽しみ、学び、分かち合いましょう」は、元ITC会長スザンヌ・シフレットのメッセージのテーマであります。会長のお役を受けた時、迷わず、即座に、このテーマに決めました。この言葉の中には、ITCの基本が総て含まれていると思ったからです。「楽しむこと」は体験を楽しいものにするために、創造的であり、ゆとりを持つこと。「学ぶこと」は例会に出席する度に、何か新しいことを学び、少なくとも1つは良いアイデアを持ち帰ること。「分かち合う」は例会で学んだことを、だれかに伝える、利用する、詳しく教える、と言うことです。これはITCの目標であり参加する姿勢でもあります。そして何時もそうありたいと努力しているのが、ITCのメンバーでありましょう。

カウンスルは4回の例会で、そのようなトレーニングの場を提供し、そこで学んだものをクラブに持ち帰り、分かち合って頂きたいと思っております。今期、会員の皆様健康で、今日と言う日を大切に、明日につないで行っていただきたいと切望致しております。

カウンスル会長メッセージ



広い視野と思考力で

カウンスルNo.7 会長 浜田 一恵

カウンスルNo.7は、鳥取、島根2県内の8クラブで構成され、会員数215名(内賜暇会員4名)でスタートしました。

今期は、会員一人一人がITCの4つの目的あるいは役割を達成するために、「広い視野」で見つめ直し、それぞれの知性・それぞれの思慮で今一步「深く思考し探究して」、常に前向きの姿勢で自己啓発の向上を目指す努力をと願望をこめて、「広い視野と思考力で」をテーマに1年間着実に歩いて行きたいと思っています。

又、煩雑になりがちなカウンスル運営の合理化を図り、会員が満足でき多くの会員に参加の機会を与える魅力的で充実したプログラム・教育を心がけ、会員数の維持及び増強のために各クラブの活性化を促しPREM活動にも力を入れてまいりたいと欲張って目標をたててみました。

特に画期的な試みとして、第2回例会は鳥取一出雲の中間 JR 米子駅前米子市文化ホールで、午後からの半日例会、準備も簡素化して開催予定です。新幹線も私鉄もない当地方では、通常でも鳥取一出雲は3時間以上要し、冬期は降雪の心配も加わり問題でした。出来れば年3回例会を検討しましたが、会則の修正、研修時間12時間等で時機尚早の感もあり第4回例会では諸問題について討論会を計画しています。

気軽に意見・要望を寄せていただけるようにと、いつも大きく窓を開けています。



変 化

カウンスルNo.8 会長 曾根 悦子

カウンスルNo.8が誕生して6年目を迎えます。昨年度、盛岡にクラブがチャーターされ、12クラブと大きなカウンスルになりました。地域が広がるにつれダイナミックになり、会員間の良い刺激になった反面、距離が遠い事は、カウンスル運営上の課題でもあります。

さて、私がITCに入って8年近くの間、常々思っていた事に取り組んでみたいと思いついた3点を今期の目標にしました。

- 1) 活動の簡素化——ITCという組織の中のカウンスルですから勝手に出来ない部分もあると思います。カウンスル間の横の協力も重要だと思いますが、一緒に考えてみませんか。
- 2) 社会とのつながり——学んだ事を社会に還元できなければ、知的なお稽古事にすぎないのではないのでしょうか。
- 3) プログラムの充実——会員が増えるのも減るのもプログラム次第であり、大切にしたいと思っています。

以上のどれを実行するにも、時代の移り変わりに応じた柔軟な物の考え方で変化を受け入れていく事が必要です。

この見解に基づいて、今期のテーマを「変化」としました。より魅力的なITCを目指して、変化を恐れる事なく、柔軟な考え方でがんばってまいりましょう。

日本リージョン事務局通信

From Japan Region Office

事務局長 鈴木 宏子

事務局長を引き続き担当いたします。事務局経理、資料委員長、出版委員長は一年で変わられましたので、口座番号がそれぞれ変わりました、ご注意ください。リージョンメールやリージョン会報に新口座番号が載りますが、今期の名簿の最後のページにも載せてありますからご利用ください。

- 1、昨年経験から、スピーチコンテスト間際に、ITCの表彰式やウィナーピンの注文が殺到しましたので、注文の多いものをリージョン資料の中に入れて取り扱うことにいたしました。リストにあるものは、事務局経理ではなく、リージョン資料へ申し込んでください。
- 2、今期もコミュニケーターを一冊翻訳することになりましたが、外注でなく会員によって翻訳されることとなりました。翻訳希望者を募集していますので、応募してください。契約者の書式をお送りいたします。

問い合わせ先：事務局長 鈴木 宏子 TEL 052-852-0204

FAX 052-853-0204

事務局は予算がない為、事務員が常駐していません。火、木曜日4時間位です。

- 3、ドルの換算率を100円といたします。暫く変動があるかもしれませんが、幸いにも今期のITC年会費を送る時は円高で95円で多少余剰金が出ましたので、それで埋め合わせいたします。

記念例会 (10周年) 御参加下さい

東山クラブ

(名古屋東山動物園の近くに誕生して10
年目を迎えます)

日時：1995年12月14日 (木)

場所：名古屋市東急ホテル

会費：9,000円

記念例会 (20周年)

葵クラブ

(尾張名古屋の殿様の家紋をもらって
は20年たちました)

日時：1995年11月29日 (水)

場所：名古屋国際ホテル

会費：7,000円

世界大会に出席して

阪神クラブ 泉 和子

第54回 ITC 年次大会は、1995年7月16日午後1時の開会式に始まり、19日の役員交代式の晩餐会迄、盛り沢山のスケジュールが組まれた中、見事にその成功を収めた良い国際会議でした。日本リージョンから参加した13名の会員は、開会式以前に組み込まれた RMT II や歓迎レセプションにも出席し、中でも派遣員を務めた会員は我がクラブの意見を何とか反映させようと、大会出席経験者も又初参加者も朝早いビジネスも物ともせず、大会を楽しみながら精一杯の努力をした実りある参加でした。

ゴールデンゲートブリッジを象徴とするアメリカ、カリフォルニア州のサンフランシスコで開催された本大会のテーマは“Bridge to Golden Opportunities”、プログラムにも又食卓にもブリッジが飾られ1938年に此の私達の ITC がアーネスティン・ホワイト女史の手によってカリフォルニア州で法人として設立されたことを殊の外誇りに思っているよう

な、そんな雰囲気
を今年の
大会で感じ取り
ました。



ルビームーン会長の落ち着いた議事進行ぶりはおごそかではありましたが、終始明るく柔らかく、堅苦しさが感じられなかった点は日本も見習って損はしないと考えたり、又巧みな冗談に感心したり、アジェンダ通りではないビジネスの運び方に首をかしげたり、でも理屈は通っていると納得したり私も仲々忙しい参加者の一人でした。

例年の事乍ら、多くの修正案は見事にこなされ、意見を述べる会員の自信をもった堂々たる態度に、英語がもっと自由に使えたらと残念に思いました。以前出席した大会よりも、男性会員が目立ち、スピーチコンテストにも勝ち残り、又修正案に対して述べる意見も成る程男性的と感じたりしたのは、米国で開催された大会だからでしょうか？それとも社会情勢の違いでしょうか？

何回大会に参加しても、私にとって役員選挙とワークショップはなかなか困難なものです。選挙は投票した候補者が当選すれば良いのですが、我が意と違うこともあり、又ワークショップの内容は、英語が早くて、折角の良い内容も聴き逃してしまうからです。



しかし同行した日本リージョンの会員が各々の重要なポストで活躍される姿は、我がこのように嬉しく思います。震災にも負けず出席され旗手を務められた内海さん、又幼いお子様を日本に残してスピーチコンテストの予選に出席された小澤さん、世界最大のリージョン会長として脚光をあびられた小林さん、そしてジャッジホステスには新木さんと、各々の方々がご活躍下さいました。此の他その時は次期会長であった江藤さんは、由緒あるお姉様の和服を日本から持参され、自らモデルとなってインターナショナルランションでお披露目をなさった事、その着物がサイレントオークションにかけられ、ITCに寄与されたことは此の度の特記すべき事柄でありましょう。

隣り合わせた多くの会員と住所を交換し、再会を約束したり、元国際会長のスピーチの中に神戸の震災へのお見舞の言葉を聴いて感激したり、又涼やかな風に吹かれてクルーズを楽しんだりと大会とはこんなに楽しい意義あるものなのだと思われ、色々な思い出を持って私達出席者が次の目的地へと発っていったのは

7月20日の頃でした。

次回のグラスゴーでの大会にも多くの会員が参加し、第55回ITC大会が成功するであろうことを願っております。



恐ろしかった、でも
楽しかった

I was Frightened, But Well Worth it!

世界大会スピーチコンテストに参加して

千種クラブ 小澤 佳恵



Kae Ozawa (Chikusa Club)

スピーチコンテスト予選は9名ずつ、3つのグループに分かれて行われた。私はAグループ、1番目のスピーカーである。今年からルールが変更され、予選が即興スピーチとなった。同じ条件にするため、全員同じ題を与えられ、スピーチ前の出場者は外で自分の番を待つ。皆、椅子を車座にして、まるで座談会でもしているような和やかな雰囲気。私もつい数時間前までは緊張の極みに達していたが、1番と分かってからは緊張も度を越し逆にリラックスしてしまった。出番が来た。ホステスの方が迎えに来て下さる。がっしりと腕を組まれて会場へ向かう。会場に入った途端、プログラムリーダーが「Kae Ozawa. "It's a small world"」とアナウンスした。これが出場者全員に与えられた題であった。そのまま立ち止まることなく、腕を組まれたまま壇上へ向かう。無我夢中で話をするが、規定の3分の長いこと。3分経過を知らせる赤いライトよ、早く点いて！と思いつつなんとか終わった。

その後壇上に残り、観客とにらめっこしながら居心地悪く座って他の8名のスピーチを聞く。腕を組まれて歩いてくる姿はまるで裁判所で被告が連れられて来るように見える。同じ題でも内容は十人十色。皆、素晴らしかった。予選通過の2名には選ばれなかったが、終わってから沢山の方がやって来て「よく頑張ったわね」などと言って下さった事がなによりもうれしかった。コンテストが終わって、この数カ月の緊張感がすっととれた気がした。でも、それまで、即興の為にいつも張りめぐらせていたアンテナを失うことなく常に努力したいと思う。

The Preliminary Speech Contest was divided into 3 groups. I was in group A and was the first speaker. Due to the change of the rules this year, the preliminary contest was an impromptu speech.

Everyone was given the same title just before speaking. They had to be outside and wait for their turns. We sat in a circle in a friendly mood as if we were doing round-table discussion. Although I was very nervous just a few hours before the contest, I was rather relaxed when I knew I was the first speaker.

Then my turn came. A hostess came to take me to the room, holding my arm tightly and encouraging me to be calm. On entering the room, the program leader announced "Kae Ozawa, It's A Small World" That was the title we contestants all got. Without stopping and still holding me tightly, the hostess escorted me to the stage. I concentrated very much on giving the speech feeling that 3 minutes, the minimum time, seemed to go so slowly. And I was wishing the light, the signal of 3 minutes would turn on soon!

After I finished I had to remain on the stage sitting facing the audience, feeling rather uncomfortable, listening to the other 8 speakers. When the speakers were escorted to the stage, they looked like prisoners being brought to the bar in court. Then they made such varied speeches with the same title.

I didn't pass the contest but I was so moved when many people came to me and complimented me. My nervousness flew away after the contest, but I want to try to keep my "antenna" which I developed preparing for the impromptu speech.

第14回 日本リージョン年次大会 ご案内

From the 14th Conference Coordinator

大会準備委員長 錦クラブ 片桐寛子

「やっとかめだなも」=お久しぶりですね

第14回日本リージョン年次大会は、7年ぶりに、1996年6月4日(火)、5日(水)、名古屋ヒルトンで開催されます。

名古屋での大会開催は4回目になりますが、年々増加する参加者に対応するため、今回は会場が変わります。名古屋ヒルトンは、開業が平成元年で比較的新しく、名古屋駅から20分以内という便利なところですよ。

名古屋は、皆様ご承知のとおり、日本におけるITC誕生の地です。日本中のITCクラブの方々が、東からも西からもおいでになりやすい位置にあります。市内には名古屋城や徳川美術館、少し足をのばせば長良川の鶺鴒、明治村、さらには伊勢志摩、飛騨高山や浜名湖と、日ごろお忙しいITC会員の皆様に大会のおついでにお楽しみいただきたいところが数々ございます。

今年は思いもかけない災害を受けられた会員も大勢いらっしゃって胸が痛みましたが、来年こそはお元気なお顔で多数ご参加下さいますよう心から願っております。

カウンスルNo.1がホステスカウンスルとして力の及ぶ限りの準備をして皆様をお迎えいたします。

皆様のカレンダー・手帳にどうぞ印をおつけになって、ぜひご出席下さい。楽しみにお待ちしております。

"Yattokame da namo"=I have'nt seen you for sometime.

The 14th Japan Region Conference will be held on the 4th and 5th of June 1996 at the NAGOYA HILTON HOTEL after seven years since last time we got together in Nagoya.

Even though it's the fourth time opening, we changed hotel this time to cope with the increase of attendants. The NAGOYA HILTON HOTEL, opened 1989 and relatively new accomodation, is about 1.5 kilometers east of Nagoya station.

Nagoya City, as you may well know of, is the birth place of ITC Japan, and is located very convenient area for all of you to visit by train or air.

There are Nagoya Castle, Tokugawa Art Museum in the city, and ukai—fishing with comorants in Nagara River, various buildings in Meiji-mura, not so far away from Nagoya if you wish. In addition, to those who want to make use of this opportunity, it may also be recommendable to visit Ise Shima, HidaTakayama, Lake Hamana and others.

Early part of this year, quite a many members experienced such an unforgeable terrible earthquake as we all felt for the plight of the suffering people.

However, I am looking forward to seeing as many attendants as possible next year.

We, Council No.1 as hostess council, will do our best in preparing and receiving all of you.

Please bear in your mind the two days June 4th and 5th next year!



カウンスル例会・クラブ一覧表

カウンスルNo.1

会長：田口 邦子 〒466 名古屋市昭和区楽園町140 ☎052-831-5638 FAX052-836-2150

	月日(曜)	場 所	ホステスクラブ	プログラム予定
第1回	10月31日(火)	東 山 会 館	名城・刈谷	パネルフォーラム「21世紀を生きる」
第2回	1月30日(火)	東 山 会 館	錦・浜松	ワークショップ
第3回	4月25日(休)	東 山 会 館	東山・ぎふ	スピーチコンテスト
第4回	6月21日(金)	東 山 会 館	栄・飛騨高山	講演会

所属クラブ数 11

クラブ名 認証番号	正会員数 使用言語	テ ー マ	曜日・時間 例 会 場	会長氏名・電話番号 住 所
名古屋 273	28 日本語	背に花を 胸に炎を	第2月曜日 13:00~15:00 東山会館	森 露 子 ☎058-392-4341 〒501-62 鳥羽市竹鼻町463
葵 2565	28 日本語	気持ち あたらしく	第4水曜日 10:00~12:00 ルブラ王山	佐伯圭子 ☎0565-32-4117 〒471 豊田市小坂本町3-68
錦 2669	30 日本語	明暦々 露堂々	第2火曜日 10:30~12:30 東山会館	川崎瑤子 ☎052-751-0789 〒464 名古屋市千種区南明町2-22
栄 3099	25 日本語	華ある 輝きをもと めて	第3金曜日 13:00~15:00 東山会館	溝口弘子 ☎052-721-0715 〒461 名古屋市東区山田東町1-46
名城 3192	24 日本語	感性一心の時代	第2金曜日 10:30~12:30 ルブラ王山	島本佐江子 ☎052-783-2820 〒466 名古屋市昭和区東畑町2-2-6
東山 3323	29 日本語	可能性を広げて	第3木曜日 13:00~15:00 ルブラ王山	梶浦明美 ☎0567-26-6435 〒496 愛知県海部郡佐織町大字勝幡2679
浜松 3379	18 日本語	White & White 白に親しむ	第3月曜日 13:30~15:30 浜松市福祉文化会館	古澤由紀 ☎053-452-1621 〒432 浜松市成子町186-1
飛騨高山 3454	27 日本語	川の流れるように	第2月曜日 13:30~15:30 北陸銀行 高山支店	松井嵯峨 ☎0577-73-2650 〒509-42 吉城郡古川町是重2-10-25
ぎふ 3516	27 日本語	手をつなごう	第1火曜日 10:30~12:30 レストランすぎやま	早田啓子 ☎058-264-7219 〒500 岐阜市吉野町6-2-2
千種 3530	17 英語	Let's Communicate Speaking of Beauty 美について話し合しましょう	第3土曜日 14:00~16:00 日本リージョン事務局	岩田みつ ☎052-841-3014 〒466 名古屋市昭和区長戸町1-13
刈谷 3546	25 日本語	しなやかに おおらかに 続けましょう	第3火曜日 10:30~12:30 刈谷市民会館	野村真智子 ☎0566-23-7818 〒448 刈谷市神明町3-509

カウンスル例会・クラブ一覧表

カウンスルNo. 2

会長：奥澤 節子 〒665 宝塚市雲雀丘2-6-7 ☎0727-59-3121

	月日 (曜)	場 所	ホステスクラブ	プログラム予定
第1回	10月23日(月)	宝塚ホテル	三田	講演とストーリーテリング
第2回	1月30日(火)	ポートピアホテル	イースト神戸	15周年記念行事
第3回	4月13日(土)	ポートピアホテル	神戸	スピーチコンテスト
第4回	6月24日(月)	ポートピアホテル	六甲	役員就任・懇談&パフォーマンス

所属クラブ数 9

クラブ名 認証番号	正会員数 使用言語	テ ー マ	曜日・時間 例 会 場	会長氏名・電話番号 住 所
阪神 1954	23 日・英	もう一度	第1金曜日 14:00~16:15 山村サロン	菊池悦子 ☎078-411-4021 〒658 神戸市東灘区森北町6-6-7-403
神戸 2173	18 英語	Resurrection	第2土曜日 10:00~13:00 新神戸オリエンタルホテル	バルク良子 ☎078-851-8487 〒658 神戸市東灘区御影山手2-1-18
イースト神戸 2673	25 英語	Reach Out	第3木曜日 10:30~12:30 日興証券西宮支店	藤本博子 ☎0798-53-8593 〒665 宝塚市仁川台428
甲南 3077	26 日本語	自然体で	第4木曜日 10:30~12:30 兵庫銀行御影支店	若林裕子 ☎0797-31-3235 〒659 芦屋市東山町10-2-336
六甲 3228	23 日本語	個性の煌めきを	第3土曜日 14:00~16:15 神戸市産業振興センター	岩瀬 純子 ☎0745-73-5058 〒636 奈良県北葛城郡河合町中山台2-10-8
宝塚 3360	23 日本語	想像力をはたらかせて	第2火曜日 13:30~15:30 宝塚市立女性センターエル	山根 万佐子 ☎0798-53-5224 〒662 西宮市仁川町5-3-30-103
御影 3464	11 日本語	復活~神戸と共に~ Re-birth ~as Kobe does~	第2火曜日 10:30~12:30 兵庫銀行御影支店	森 照子 ☎0798-72-6166 〒662 西宮市甲陽園西山町16-9
三田 3534	28 日本語	感動の芽を育てて	第1土曜日 10:00~12:00 フラワー市民センター	佐野 喜洋子 ☎0795-64-2196 〒669-13 三田市武庫が丘6-7-5
松山 3581	14 英語	What is Worth Do- ing is Worth Doing Well	第2月曜日 10:30~12:30 愛媛県国際交流センター	杉山 望 ☎0899-25-6933 〒790 松山市祝山5-1-2

カウンスル例会・クラブ一覧表

カウンスルNo. 3

会長：前川 雅子 〒672 姫路市飾磨区中浜町1丁目104 ☎0792-36-0018

	月日 (曜)	場 所	ホステスクラブ	プログラム予定
第1回	10月30日(月)	ホテルキャッスルプラザ (西明石)	尼崎クラブ	ワークショップ、ITC 世界大会報告
第2回	1月25日(木)	ホテルキャッスルプラザ (西明石)	しらさぎクラブ	ディベート、クラブ自慢
第3回	4月26日(金)	ホテルキャッスルプラザ (西明石)	西宮クラブ	スピーチコンテスト、エンターテイメント、クラブ自慢
第4回	6月20日(木)	ホテルキャッスルプラザ (西明石)	関西クラブ	役員交代式、未定

(震災復興事情で変更する可能性もある)

所属クラブ数 8

クラブ名 認証番号	正会員数 使用言語	テ ー マ	曜日・時間 例 会 場	会長氏名・電話番号 住 所
関西 2566	29 日本語	磨きましょう 知性と感性	第2水曜日 13:00 尼崎市女性センター トレビエ	風 川 綾 子 ☎0798-54-1233 〒662 西宮市門戸荘18-19
芦屋 2755	21 日本語	優しさに きびしさを	第4水曜日 13:00 日興証券 西宮支店4F	松 尾 洋 子 ☎0798-71-2598 〒662 西宮市甲陽園目神山町2-37
西宮 3160	18 日本語	殻を破ろう	第1火曜日 13:00 (仮)西宮北口 厚生事業会館	浅 野 京 子 ☎0798-22-2788 〒662 西宮市上葭原町2-21-301
姫路 3292	30 日本語	新しき出発	第2火曜日 13:00 兵庫信用金庫 本店8F	小 国 光 子 ☎0792-93-7757 〒670 姫路市新在家本町5-1-15
尼崎 3337	24 日本語	New Start	第4火曜日 13:00 尼崎信用金庫 別館5F	石 井 恵 美 子 ☎06-431-0277 〒661 尼崎市南武庫之荘5-22-5
舞子 3341	19 日本語	飾らずに素直に 自分らしさを	第2月曜日 13:30 舞子ピラ 会議室102号	太 田 靖 子 ☎0794-24-6109 〒675 加古川市加古川町中津584-7
しらさぎ 3493	24 日本語	一息入れて	第3火曜日 13:00 姫路市市民会館 4F 第5会議室	楯 谷 和 子 ☎078-935-3446 〒674 明石市大久保町高丘3-24-12
ポート神戸 3590	19 日本語	美しくよみがえろう 神戸とともに	第2金曜日 10:30 神戸市産業振興センター (902)	大 谷 千 恵 子 ☎078-861-1144 〒657 神戸市灘区篠原北町4丁目12-27

カウンスル例会・クラブ一覧表

保存版

カウンスルNo. 4

会長：中村 美奈子 〒874 別府市平田町 15-34 ☎0977-66-0950

	月日(曜)	場 所	ホステスクラブ	プログラム予定
第1回	10月26日(木)	広島アンデルセン	ひろしま	議事法ワークショップ、クラブ役員会報告
第2回	1月25日(木)	福山ニューキャッスルホテル	福山	ワークショップ、ゲットアクインテッドゲーム
第3回	4月25日(木)	岡山国際ホテル	岡山あくら	スピーチコンテスト、サロンコンサート
第4回	6月27日(木)	ホテルニューツルタ	九州	役員交代式、ミニワークショップ、クラブ3大ニュース

所属クラブ数 9

クラブ名 認証番号	正会員数 使用言語	テ ー マ	曜日・時間 例 会 場	会長氏名・電話番号 住 所
九州 2674	17 日本語	窓を開けて 軽やかに	第3金曜日13:00~15:30 ホテルニューツルタ	永 嶋 順 子 ☎0977-26-1770 FAX26-1770 〒874 別府市東荘園町4-1
ひろしま 3171	28 日本語	専門家意識を 持ちましょう Professionalism	第3木曜日13:00~15:30 広島市婦人教育会館	難 波 久 佳 ☎082-294-7179 FAX294-7179 〒730 広島市中区舟入本町10-7
福山 3227	29 日本語	飛翔	第3金曜日13:30~15:30 福山ニューキャッスルホテル	坂 宮 静 ☎0849-22-5900 FAX54-8880 〒720 福山市草戸町2-2-2-404
岡山 3331	30 日本語	個々に輝いて	第2木曜日13:00~15:00 岡山国際ホテル	武 田 邦 子 ☎086-446-4149 FAX445-1113 〒712 倉敷市連島町西之浦352-1
安芸 3406	20 日本語	しなやかに挑戦	第3火曜日13:00~15:00 広島市婦人教育会館	横 山 泰 子 ☎0829-36-2125 FAX36-0661 〒738 廿日市市阿品4-1-6
大分 3417	30 日本語	新たな創造を Let's create again!	第3土曜日13:30~15:30 大分市コンパルホール	東 浦 真 喜 子 ☎0977-25-5205 〒874 別府市扇山町6-3-29
岡山あくら 3484	25 日本語	基本に戻って Back to the basics	第3水曜日13:30~15:30 岡山国際ホテル	仁 熊 史 枝 ☎086-232-6431 FAX224-2062 〒700 岡山市十日市西町2-1
瀬戸内 3545	21 日本語	21世紀に向かって輝こう	第2金曜日13:30~15:30 福山ニューキャッスルホテル	三 村 悦 子 ☎0849-25-5036 FAX23-0913 〒720 福山市笠岡町1-10
福岡 3611	22 日本語	楽しく躍動	第4土曜日13:00~15:30 福岡市立婦人会館	森 和 子 ☎092-541-5094 FAX541-5179 〒815 福岡市南区松原1-6-12

カウンスル例会・クラブ一覧表

カウンスルNo.5

会長：安藤 雅恵 〒560 豊中市桜塚1-4-33 ☎06-841-1222 FAX06-841-1223

	月日(曜)	場 所	ホステスクラブ	プログラム予定
第1回	11月10日(金)	東洋ホテル	大阪	評価コンテスト
第2回	1月24日(休)	千里阪急ホテル	千里・徳島	ストーリーテリング
第3回	4月30日(火)	千里阪急ホテル	梅田	スピーチコンテスト
第4回	7月4日(休)	千里阪急ホテル	豊中	役員交代式 講演

所属クラブ数 10

クラブ名 認証番号	正会員数 使用言語	テ ー マ	曜日・時間 例 会 場	会長氏名・電話番号 住 所
大阪 2754	29 日本語	楽	第3月曜日 13:30~15:30 アークホテル ☎06-252-5111	石田 寿子 ☎06-992-0320 FAX06-991-3851 〒570 守口市祝町6-11
北大阪 3113	18 日本語	明日に架ける橋	第2火曜日 13:00~15:00 ホテルサンルート梅田 ☎06-373-1111	織田 美知子 ☎0722-41-7807 FAX0722-41-7807 〒593 堺市上野芝町4-22-5
豊中 3264	21 日本語	航海日記	第3水曜日 13:30~15:30 千里阪急ホテル ☎06-872-2211	山本 カネ子 ☎06-872-1701 FAX06-872-1701 〒565 吹田市古江台5-5-B 27-206
南大阪 3356	26 日本語	言葉のもてなし	第4月曜日 13:30~15:30 ニュー心斎橋ホテル ☎06-251-3711	吉住 暁子 ☎06-533-2990 FAX06-251-5550 〒542 大阪市中央区東心斎橋1-5-31
城北 3359	17 日本語	もう1度 Once More	第2水曜日 13:30~15:30 守口プリンスホテル ☎06-994-1111	津田 くるみ ☎0886-52-7399 FAX0886-52-7399 〒770 徳島市末広町4-3-31
梅田 3395	20 英語	Forward With Vi- sion	第3火曜日 10:30~12:30 ホテルサンルート梅田 ☎06-373-1111	瀧本 政子 ☎0797-72-0443 FAX0797-72-0443 〒665 宝塚市野上6-13-5
千里 3455	19 日本語	積極と調和	第3金曜日 14:00~16:00 千里阪急ホテル ☎06-872-2211	永田 昌子 ☎06-833-1802 FAX06-833-1802 〒565 吹田市古江台1-11-8
帝塚山 3487	25 日本語	融和	第3木曜日 13:30~15:30 ホテル・アウィーナー大阪 ☎06-722-1441	高須 節子 ☎0722-85-0588 FAX0722-85-0588 〒591 堺市日置荘西町45-16
堺東 3509	22 日本語	同道唱和	第1火曜日 13:30~15:30 ホテル リバティプラザ ☎0722-32-2211	森川 公代 ☎0724-37-0227 FAX0724-37-0227 〒596 岸和田市沼町12-18
徳島 3597	29 日本語	しなやかにチャレンジ	第3火曜日 13:30~15:30 阿波観光ホテル ☎0886-22-5161	斎藤 久代 ☎0886-53-1388 FAX0886-22-9333 〒770 徳島新倉町3-38

カウンスルNo. 6

会長：小山 孝子 〒603 京都市北区小山花ノ木町9 ☎075-492-1897 FAX075-493-2888

	月日(曜)	場 所	ホステスクラブ	プログラム予定
第1回	10月31日(火)	奈良ロイヤルホテル	奈良	シリーズ「表現の方法」 Part 1 ご存じですか。宮澤賢治について
第2回	1月29日(月)	京都同志社新島会館	琵琶湖	シリーズ「表現の方法」 Part 2 未定
第3回	4月12日(金)	京都タワーホテル	京都	プログラム未定スピーチコンテスト
第4回	7月3日(水)	京都センチュリーホテル	鴨川	シリーズ「表現の方法」 Part 3 役員交代式

所属クラブ数 8

クラブ名 認証番号	正会員数 使用言語	テ ー マ	曜日・時間 例 会 場	会長氏名・電話番号 住 所
京都 2824	30 日本語	OPPORTUNITY	第3金曜日 13:30~15:30 京都タワーホテル	田 中 郁 子 ☎075-781-0493 FAX075-781-0493 〒606 京都市左京区下鴨中川原町16
平安 2914	30 日本語	今を輝いて	第3木曜日 10:30~12:30 新島会館	岩 井 敏 子 ☎0775-82-4709 〒524 守山市播磨田町126-2
都 3009	24 日本語	一期一会	第1木曜日 10:30~12:30 京都タワーホテル	西 原 久 美 子 ☎075-531-5148 〒605 京都市東山区今熊野阿弥陀ヶ峰町3-1 113
奈良 3154	27 日本語	楽しみませんか あなたのチャンス!	第4水曜日 13:00~15:00 奈良ロイヤルホテル	中 尾 光 子 ☎0742-44-4921 〒631 奈良市学園大和町4-144
北摂 3394	24 英語	Life Enrichment through the Joy of Learning 共に学び心豊かに	第2木曜日 10:30~12:30 高槻市立生涯学習センター	中 込 寿 美 ☎0726-87-4527 〒569-11 高槻市安岡寺町3-19-25
サタデー 3423	21 日本語	手を携えて	第3土曜日 16:00~18:00 新島会館	福 田 俊 子 ☎075-647-1149 〒612 京都市伏見区深草下川原町1-1 C320
琵琶湖 3528	24 日本語	経験	第4金曜日 11:00~13:00 大津西部百貨店	岡 田 道 子 ☎0775-73-3170 〒520-02 大津市清和町12-2
鴨川 3552	27 日本語	楽しく集いて	第3月曜日 10:30~12:30 新島会館	水 谷 智 早 子 ☎075-332-1946 FAX075-332-1946 〒610-11 京都市西京区大原野西ノ里町1-8-16

カウンスル例会・クラブ一覧表

カウンスルNo. 7

会長：浜田 一恵 〒683米子市日ノ出町1-12-21 ☎0859-33-2535

	月日(曜)	場 所	ホステスクラブ	プログラム予定
第1回	10月20日(金)	倉吉シティホテル	倉吉	ワークショップ(議事法第4部門)
第2回	1月29日(月)	米子市文化ホール	米子マンデー	講演他
第3回	4月19日(金)	米子国際ホテル	米子	スピーチコンテスト
第4回	6月21日(金)	ニューオータニ鳥取	鳥取	役員交代式・討論会

所属クラブ数 8

クラブ名 認証番号	正会員数 使用言語	テ ー マ	曜日・時間 例 会 場	会長氏名・電話番号 住 所
鳥取 2990	29 日本語	明日をつくる	第4金曜日 10:00~12:00 ホテルニューオータニ鳥取	小林 章子 ☎0857-28-6324 〒680 鳥取市湖山町南3-355
米子 3268	30 日本語	心遊ばせて	第2水曜日 10:00~12:00 米子国際ホテル	岡崎 祥子 ☎0859-34-6886 〒683 米子市上福原1157
松江 3358	25 日本語	輪の中の華となって 一見・聴く・話す一	第2木曜日 10:30~12:30 ホテル一畑	柘田 智子 ☎0852-26-7298 〒690 松江市菅田町7-5
倉吉 3400	28 日本語	信頼と寛容 (しなやかにチャレンジ)	第2火曜日 10:00~12:00 倉吉シティホテル	吉村 道子 ☎0858-28-0995 〒682 倉吉市若土1077
境 3435	24 日本語	このチャンスを生かして	第2金曜日 13:30~15:30 境港市中央公民館	手島 陽子 ☎0859-42-2797 〒684 境港市馬場崎町212
米子マンデー 3436	26 日本語	受容 —あなた今受け入れ態勢充分?—	第2月曜日 13:00~15:00 大和会館	吉田 典子 ☎0859-33-5148 〒683 米子市米原1-1-12-306
出雲 3492	28 日本語	きいてみましょう	第4月曜日 13:00~15:00 出雲ロイヤルホテル	黒目 訓子 ☎0853-72-0330 〒699-06 鳥根県簸川群斐川町原鹿470
とっとり砂丘 3551	21 日本語	調和をたもって	第3火曜日 10:00~12:00 ホテルニューオータニ鳥取	八木 明子 ☎0857-28-2350 〒680 鳥取市湖山町北3-436

カウンスル例会・クラブ一覧表

カウンスルNo. 8

会長: 曾根 悦子 〒271松戸市西馬橋相川町155-3 ☎0473-46-5155

	月日(曜)	場 所	ホステスクラブ	プログラム予定
第1回	10月20日(金)	芝弥生会館	千葉・つくば紫峰	ワークショップ形式による「評価」アラカルト
第2回	4月未定	芝弥生会館	東京・盛岡	スピーチコンテスト 未定
第3回	6月未定	芝弥生会館	横浜・韭崎(予定)	役員交代式 未定

所属クラブ数 12

クラブ名 認証番号	正会員数 使用言語	テ ー マ	曜日・時間 例 会 場	会長氏名・電話番号 住 所
東京 2668	30 日本語	らしくあれ	第3火曜日 11:30～ レストランシャトー南青山	河原 眞治子 ☎03-3565-0754 〒161東京都新宿区中落合2-15-5 大同特殊鋼翠が丘荘102
筑波 3150	21 英語	Be The Person You Want To Be	第2火曜日 13:00～ 研究交流センター	セシル マリー デュアルテ ☎0298-74-4601 〒300-12 牛久市刈谷町3-76-1
青山 3151	20 日本語	絆	第4火曜日 11:30～ レストラン シャトー南青山	松 沢 玲 子 ☎03-3481-6275 〒153 東京都目黒区駒場4-3-3
柏 3363	30 英語	Feel the Breath of a New Age	第3金曜日 10:00～ 柏市勤労会館	田 中 克 子 ☎0471-46-8349 〒277 柏市明原2-8-29
千葉 3393	22 英語	Catch the Wave!	第3金曜日 13:00～ 柏市教育福祉会館	太 田 和 代 ☎0471-33-2873 〒277 柏市松葉町4-1-16-108
サンデー 3403	14 英語	Step forward	第3日曜日 14:00～ 柏市勤労会館	清 水 花 美 ☎0471-75-2640 〒277 柏市西山2-18-11
東葛 3418	13 日本語	一步は努力から	第2水曜日 10:00～ 柏市勤労会館	小 栗 万 里 ☎0471-83-5799 〒270-11 我孫子市緑2-11-10-507
韭崎 5329	18 日本語	ハーモニー(調和)	第2木曜日 19:00～ にらさき文化村又は にらさき文化ホール	高 野 秀 代 ☎0551-22-3089 〒407 韭崎市韭崎町上の山3592
彩玉 3585	20 日本語	自覚を持って	第3水曜日 13:30～ 熊谷福祉センター	富 田 暁 子 ☎0485-56-3228 〒361 行田市行田5-28
つくば紫峰 3587	8 日本語	自分なりに それなりに	第3水曜日 10:00～ 吾妻公民館	遠 涼 子 ☎0298-57-7704 〒305つくば市松栄85-30
横浜 3591	29 日本語	参加	第2金曜日 13:00～ レストラン かをり	川 崎 洋 子 ☎044-954-3298 〒215 川崎市麻生区百合ヶ丘2-19-47
盛岡 3622	30 日本語	さわやかに輝いて!!	第3木曜日 18:45～ 盛岡市中央公民館	小 泉 千 恵 子 ☎0196-61-3741 〒020 盛岡市三ツ割3-9-14

日本リージョン資料目録

JAPAN REGION MATERIALS CATALOGUE				572 a	C 10	PREM(プレム)プロジェクトその実行方法	400
★前期新版 1995.9.1 資料委員会				524	C 11	基本を楽しく・日常のスピーチ場面	150
★前期新版 1995.9.1 資料委員会				526	C 12	基礎を楽しく・ボイストレーニング	250
品番	品名	単価					
ITC本部	J.Region	(円)					
	A	会則		556	C 15	ストーリーテリング	300
201	A 1	標準クラブ会則	250	547	C 16	評価者の訓練のための概要	250
202	A 2	標準カウンスル会則	250	545	C 17	ニュースレターとその作成	300
203	A 3	標準リージョン会則	250	514-A	C 18	カウンスルサービスビューロー運営と組織	200
	A3-a	日本リージョン会則	250	514	C 19	カウンスルコーラー機構と運営	300
	A3-b	Region Bylaws & Standing Rules (Eng)	250	587	C 20	テストをうけるためのヒント	200
204	A 4	ITC 会則 (国際)	250	515	C 21	デモンストレーション 議事例会と特別プログラム	200
	B	参考資料		522	C 22	ファイルの方法	300
101	B 1	資格認証課程 (新)	800	530	C 23	ヒストリーブックとスクラップブックのガイドライン	150
		資格認証課程 (旧)	500	533	C 24	効果的なレポートの仕方	250
118	B 2	議事法マニュアル	2,000	562	C 25	効果的で興味をかき立てられるプログラムを作るための秘訣	250
102	B 3	クラブ役員マニュアル	800	569	C 26	議会法規役員の任務と責任	100
121	B 4	カウンスル運営研修マニュアル	650	572	C 27	マイクロホンの使い方	150
120	B 5	クラブ運営研修マニュアル	650	558	C 28	ディベートのテクニック	300
108	B 6	カウンスル会合ホステスクラブ便覧	350	538	C 29	役員就任式のワークショップ	250
110	B 7	儀典と礼儀	400	508	C 30	議事運営手順の基礎知識	300
123	B 8	プログラム作りのアイデア第1版	600	549	C 31	グループ討論をリードするための準備	300
129	B 9	カウンスル役員と委員会マニュアルとプログラムの概略	800	585	C 32	1時間例会	250
	B 10	スピーチコンテストの規制と任務	250	579	C 33	創設者のメッセージ	200
103	B 11	役員就任式	200	583	C 34	即席スピーチを準備する	250
109	B 12	ITC クラブを設立しましょう	800	586	C 35	会話一役に立つ芸術	250
112	B 13	リージョン大会計画	800	557	C 36	評価のワークショップ	250
113	B 14	リージョンマニュアル	500	571	C 37	話術を磨く: 熟練したスピーカーになるための助言	400
117	B 15	オリエンテーションマニュアル	1,000				
125	B 16	クラブ新設への手引き	1,200	505	C 38	テーブルトピックスの冒険	300
126	B 17	増設リーダーのハンドブック	800		C 39	スピーチコンテスト必要書類一式	300
111	B 18	広告宣伝のための手引き	300	518	C 40	効果的な会合運営	350
	B 19	教育マニュアル付録	1000	528	C 41	組織化生活と時間を上手にやりくりする方法	500
124-A	B 20	プログラム作りのアイデア第2版	500	540	C 42	討論の進行と統制についての学習	300
122	B 21	リーダーシップの向上	650	548	C 43	機能する役員会の哲学	350
116	B 22	ワークショップの様式	650	566	C 44	ITC 教育及び訓練資料の独創的利用法	250
128	B 23	会合の企画者のためのハンドブック	650	576	C 45	効果的な委員会機能	350
	B 25	ITC クラブ増設方針および手順のマニュアル	900	529	C 46	感謝、祈り、インスピレーション	200
		日本リージョン沿革史	500	509	C 47	クラブ教育一会計監査	150
	C	教育特集		532	C 48	新人会員導入式	200
519	C 1	概要	100	541	C 49	語彙研究者の教え	350
	C 2	ITC 用語	300	543	C 50	運営手段一対立を乗り越えて	350
527	C 3	議事運営手順ゲーム	500	544	C 51	会員補充と保持	350
503	C 4	会合のABC	200	521	C 52	ファッション解説	200
510	C 5	クラブ計画	300	599	C 53	資格認証課程 (手引書)	350
511	C 6	クラブの良いプログラム作成目標	250	588	C 54	伝達技術の向上	350
516	C 7	クラブ例会の実演・説明	250	535	C 55	表彰のアイデア	300
536	C 8	教育委員長のための教材	250	551	C 56	広報とその目標	300

552	C57	自己表現	350		D	日本リージョン物品・事務用品	
555	C58	スピーチダイナミックス	350		D 2	クリヤーブック	500
539	C59	今日の話題	300		D 3	はがき(1パック10枚)	100
518	C60	継続会員活動委員会	300		D 4	便せんB5判(1冊50枚)	300
592	C61	食後のスピーチ	250		D 5	便せんA5判(1冊50枚)(透かし入)	600
561	C62	説得するスピーチ=納得させるスピーチ	250		D 6	報告用便せんA4判(1冊50枚)	300
582	C63	予算-その方法	200		D 7	たて型封筒(1束20枚)	200
523	C64	「創設者の月」プログラム	350		D 8	よこ型封筒(1束10枚)	200
577	C65	マーケティングとは…みんなの責任	250		D 9	黄色角3封筒(1束10枚)	200
590-A	C66-A	創造力を使いましょう	350		D10	カラーファイル	250
590-B	C66-B	指導力を向上させる方法	350		D11	メモ帳	200
590-C	C66-C	優れたパブリックスピーカーになろう	350		D12	青色角2封筒(1束10枚)	200
590-D	C66-D	広報活動のABC	350		D13	便せんA4判(罫線入り)	300
590-E	C66-E	主張することについて	350		D14	便せんA4判	300
590-F	C66-F	会合を成功させる方法	350		D15	ITC日本リージョン会員名簿	650
590-G	C66-G	対人関係を向上させる方法	350			ITC本部物品	
590-H	C66-H	自尊心について知っておくべきこと	350	101		資格認証英語版	1,000
590-I	C66-I	議事運営手順のa~b~c	350	412		クラブスピーチコンテストウィナーピン	600
590-J	C66-J	決断力を向上させる方法	350	303		クラブスピーチコンテスト表彰状(ブルー)	200
594	C67	基本的な評価訓練	400	304		クラブスピーチコンテスト表彰状(金)	300
573	C68	スピーカーを紹介する	200	304A		クラブスピーチコンテスト表彰状(銀)	300
584	C69	逸話を利用しましょう	300	404F		パーストプレジデントピン	600
		旧教育マニュアル(英語版)	2,000	404G		パーストオフィサーピン	600
		旧教育マニュアル(日本語版)	2,000				

教育資料及び物品の販売は昨年度と同様に、各カウンスル例会会場で、資料委員から代金と引き替えで受け取っていただきます。クラブでクラブ会計が注文をまとめて、カウンスル例会の20日前までに、各カウンスルの担当資料委員に規定の申込み用紙を使って申し込んでください。年間行事予定などを考慮して早めに申し込んでください。

至急ご入用の場合は、クラブ会計より直接ITC日本リージョン事務所、資料委員会にFAX又は郵便で申し込んでください。クラブ会計宛に送料着払いで発送します。

尚、今年度よりITC日本リージョン会員名簿は(D15として)資料委員会で取り扱います。(事務員は火曜日と木曜日の午前中事務所におります)

代金振り込み先(郵便振替)

口座番号 00830-0-102815

口座名 日本リージョン資料委員会

ITC日本リージョン第14期資料委員会

委員長 田 嶋 邦 子

インターネット

Internet

ITC ニュース

1. スピーチコンテストの規則と任務が一部訂正されました。各レベルのスピーチコンテスト委員長に通達済ですが、コミュニケーター1995年9/10月号に訂正された規則全文が掲載される予定です。また1997年7月31日まで有効となります。
2. ライティングコンテストの規則が一部訂正されました。個人的に参加される方は、コミュニケーター9/10月号に全文が掲載される予定ですので確認して下さい。変更内容としては、1人で1つの部門に2作品以上を応募してはならないことと、応募の際、原本のみを送り、現行のコピー5部は必要がなくなったことです。応募者がほとんどないため、日本リージョンには、ライティングコンテストのために委員会は設置しません。参加希望者は、直接ITCに応募して下さい。
3. 1996年3月16日にITCは本部の建物の債務の返済を完了します。アナハイムの本部ではその日にパーティを開きます。
点火のピンが入場権となります。ITCコミュニケーターの情報に注意してください。
4. 新クラブ設立(14名以上)に功績のあったカウンスルは、そのクラブがチャーターの申し込みをした時に、\$100を受取る。
1995年7月31日から1996年5月31日までに、会員の増加が見られたどのリージョンも\$100を受け取る。以上は1995年8月1日付、増設活動を支援する新綱領です。従来のPREM助成金は今後、利用出来ません。すでに提出された助成金は見積もりに入っています。

日本リージョンニュース

1. コミュニケーター1994年7/8月号全訳本を配布後のアンケート結果(第13期会報第4号40頁掲載)により、年間コミュニケーターの全訳は1冊のみとし、今期は全訳も会員によりなされます。
2. 今期日本リージョンは会員が活動しやすいよう、時間的、経済的に考慮された運営方法及び、簡素化の為に効率よい伝達方法を実践しようとしています。
 - ① 秋のカウンスル研修会を2ヶ所で開催する。詳細は7頁プログラム委員会欄
 - ② リージョン書記による役員名簿は作成するが配布しない。会員名簿の配布により役員名簿は不必要と考える。
 - ③ リージョン会報に掲載の会員異動欄を廃止する。但し、各レベル役員異動に関しては従来通り掲載する。
 - ④ 全会員に関わる内容のものは会報に掲載し、リージョンメールには入れないことにする。
 - ⑤ クラブ及びカウンスルから他カウンスル及び他カウンスル内のクラブへの例会案内は特別な記念例会を除き、原則として発送しない事を心掛ける。
会報第1号にカウンスル例会・クラブ一覧表掲載に付き、保存して閲覧のこと。

ズームアップ

この人にインタビュー

新木昌子さん



日本リージョンにこの人あり。

名古屋クラブの新木昌子様にスポットをあてました。日本リージョン初代会長であり、日本人で初めてITC国際副会長ディビジョン6を担当なさいました。クラブ在籍36年、家庭にあっては3人のお孫さんのやさしいおばあさま。時間があると墨絵を楽しまれる。そんな彼女にインタビューをしました。

●クラブ結成45周年おめでとうございます。その間、心に残ったうれしかった事がありましたら聞かせて下さい。

ありがとう。ITCが日本に結成されてから一番心に残ってうれしかった事は、日本リージョンが設立して、日本が世界各国にあるリージョンと肩を並べて、ITCの方針と目的を促進する事が可能になってきた事とそれに続いて日本リージョンの事務局が出来た事です。

●創立当時と現在のクラブのあり方に違和感がありますでしょうか。

いいえ。組織というものはその時代、時代に沿うように進歩し、変化して、成長するものであります。創立当時と今は基本的な目的は変わっていませんが、その時代によって会員の要請と必要性に答えて運営したとしてもそれは当然であり、私達も時代の流れと共に活動し成長してきたので現在のクラブのあり方に違和感はありません。

●全国の会員になにかひとことありましたら。

他の組織ではみられないITCのきわめて独特な訓練である評価の正しいやり方と評価の受け方をしっかり身につける事をお勧めします。評価は家庭に於いても社会の人々との接触に於いてもあらゆるコミュニケーションに必要なITCが提供している一番高度の技術です。

●これからのITCの行方、日本に於ける目的等をお聞かせ下さい。

これからのITCの行方を考えるとそれは会員全員の熱意と向上心にかかっているものと思います。また日本リージョンは国際団体であるITCの一員として視野を世界に向けて世界年次大会を日本で開催するおおきな目的を持ちそれを実現させたいものです。

「地域を率いて、世界に伸びよう」今年のITCのテーマです。

こちら編集室

前任者の苦勞を早くも実感！ 国語辞典、英和辞典、会員名簿、前期の会報は必需品。床やテーブルに所狭しと広げられた生原稿、コピー、FAX、写真、セロテープやホッチキス。カナか漢字か、大文字か小文字か、改行するか、しないか。時計とにらめっこの校正作業、合間にかぶりつくサンドイッチ、飛び交う意見。

今期の目玉は表紙デザイン、カラー写真、そしてズームアップ。見て、読んで、そして活用していただける会報作りをめざします。

会報 編集者 中村 博子

スタッフ 榎本 町子 西田多栄子 鞠川永津子

お詫びと訂正

会報 VOL.13, No.4

P. 21 カウンス→カウンスル

P. 22 Jane→June

P. 25 両親をなくされ→肉親

P. 27 プログラムリーダー→

削除

P. 29 カウンスルNo.8→No.1

日本リージョン第14期役員

1995~1996

選出役員

会 長	江藤 万里子 (関西)	☎ 0797-31-3353	〒659 芦屋市東芦屋町16-55
		FAX 0797-38-4411	
次期会長	野田 絢子 (阪神)	☎ 0797-72-3800	〒665 宝塚市武庫山2-1-3
		FAX 0797-72-9669	
第一副会長	早川 住江 (大阪)	☎ 06-671-3294	〒558 大阪市住吉区万代3-1-5
		FAX 06-621-1904	
第二副会長	西田 富美子 (平安)	☎ 075-821-2277	〒604 京都市中京区西ノ京小堀町2
		FAX 075-821-2277	
書 記	後藤 侑奈 (横浜)	☎ 03-3725-2836	〒158 東京都世田谷区奥沢2-33-8
		FAX 03-3725-2836	
会 計	西村 利子 (豊中)	☎ 0727-58-8785	〒665 宝塚市雲雀丘3-7-17
		FAX 0727-55-2710	

任命役員

議会法規:	須知 繁子 (名古屋)	☎ 052-831-7378	〒466 名古屋市昭和区汐見町41
編 集:	中村 博子 (北大阪)	☎ 0727-51-4825	〒563 池田市五月丘1-1-5
		FAX 0727-52-2190	
編集スタッフ:	榎本 町子 (豊中)	鞠川 永津子 (梅田)	西田 多栄子 (梅田)
事務局長:	鈴木 宏子 (名古屋)	☎ 052-852-0204	〒467 名古屋市瑞穂区高田町3-21
		FAX 052-853-0204	
事務局経理:	河津 百合 (栄)	☎ 052-411-6820	
		FAX 052-411-2248	

役員異動

カウンスルNo.1	●議会法規役員 鈴木宏子
	☎ 852-1214→852-0204 FAX 852-0204→853-0204
カウンスルNo.6	●北摂クラブ 会長 中込 寿美
	郵便番号 569→569-11
	●北摂クラブ 第1副会長 松本 敬子
	☎ 0726-88-2625→0726-80-2080 (新)FAX 0726-80-2080
	郵便番号 569→569-11
カウンスルNo.7	●松江クラブ カウンスル派遣員 木村喜美子→川島英美子
カウンスルNo.8	●筑波クラブ 会長 デュアルテ・セシル マリー
	郵便番号 300-02→300-12
	●筑波クラブ 第二副会長 松岡 美保
	郵便番号 305→300-12
	●盛岡クラブ 議会法規役員 高橋 たつ
	(新)〒020 盛岡市西仙北1-24-14 小岩三郎様方
	☎ 0196-35-1991

とっておき、この一枚

サンフランシスコ世界大会アルバムより



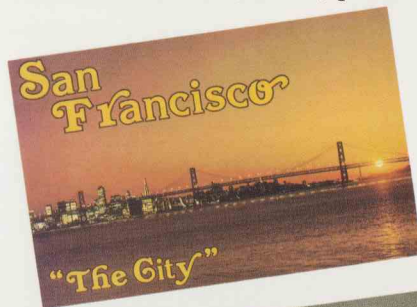
「恐ろしかったでも楽しかった」と佳恵スマイル
他のスピーカー達に囲まれて



みんな揃って記念撮影「ハイ、チーズ！」



小林前会長 一年間お疲れさまでした。



ブリッジを前にして
にこやかなフェリックス会長



江藤会長の振り袖、競売の値段は How Much?



おなじみの顔、顔、顔……地域を率いて世界に伸びよう

ITC日本リージョン声明文

ITC日本リージョンの使命は、ITCの目的とするコミュニケーション技術、組織運営の技術を習得する機会を会員に提供し、リーダーシップをそなえた成熟した社会人を養成し社会に貢献することにある。

1994. 8. 24 役員会採択

Mission Statement of Japan Region

The mission of ITC Japan Region is to present the members opportunities for quality training in communication and leadership skills which are the purposes of International Training in Communication and benefit the society by providing mature individuals.